

平成30年 7月 3日

呉市教科用図書選定委員会委員長 様

呉市教科用図書調査・研究委員会

種目 図画工作

代表者 呉市立坪内小 学校

氏名 奥本雅幸

呉市教科用図書調査・研究報告書について (報告)

このことについては、別添のとおりです。

【図画工作】

観 点	基礎・基本の定着
視 点	①題材の目標の示し方
方 法	○題材の目標及び導入の文章の表記

発行者	調査・研究内容
日文	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな活動をする題材なのか，領域をページの左上に5つのマーク（造形遊びをする活動，絵に表す活動，立体に表す活動，工作に表す活動，鑑賞する活動）で示されている。 ・題材名は，キーワードを目立たせるようなデザインで示されている。 ・学習の概要を短い文章で，題材名の上に示されている。 ・学習のめあては，4つの観点で黒板の図で題材の横に示されている。学習をする時に，活動のめあてを共有し，常に確認することができる。また，その4つの観点のうち，主に大切にするとところに下線が引かれている。 ・導入の文章は題材の下に，活動のイメージが広がるような文章が示されている。 ・振り返りについては，ページ右下の「活動の後で」というコーナーに視点が示されている。
開隆	<ul style="list-style-type: none"> ・各題材の目標を3種類のマーク（「試したり、見つけたり、考えたりして思いつく力」「形や色、方法や材料をくふうする力」「心を開いてたのしく活動し、友だちとかかわり、協力し合う力」と文章で示されている。 ・題材名の上には，その題材で一番大切にしたい目標を帯で表記している。左ページ上の「めあて」と右ページ下の「振り返り」が対応して示されている。子どもが目標を受けて学習を振り返って評価できる。振り返りは，4つの観点で示し，特に大切にすところを太字で表している。 ・題材名や導入の文章は，活動のイメージが広がるような文章が示されている。

【図画工作】

観 点	基礎・基本の定着
視 点	②材料や用具の取扱い，説明の仕方
方 法	○材料や用具の取扱いについて，示し方や説明の仕方の特徴等の記載

発行者	調査・研究内容
日文	<p>・「使ってみよう材料と用具」を巻末6ページ設定し，学年に応じた材料用具の取扱いや技法についてイラストや写真を使って説明している。</p> <p>・授業で使う主な用具のマークをそれぞれの題材のページの左下に示している。</p> <p>・工作や立体を表す活動では，作り方や手順などを図と解説で説明している。</p> <p>1・2年上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クレヨン・パスでかいてみよう（線，面，片づけ） ・ためしてみよう！（広い面，ぼかし，重なり，引っかく，点々，はじく，形を作つてぼかす） ・みんなでつかうえのぐ ・ためしてみよう！（かたおし，たんぼ） ・はさみのつかいかた（みぎききよう，ひだりききよう，もちかたときりかた，きをつけよう<わたすとき>こえにだしていいながらきってみよう） ・のりのつかいかた（でんぷんのり，スティックのり，えきたいのり，せつちやくざい，のりをつけるとき，つきにくいときにはクリップでとめる，かたづけ<よごれをふく，しまいかた>） ・かみをつかおう（どうしたらたつかな） ・いろいろなねんど（つちねんど，あぶらねんど，そのほかのねんど） <p>1・2年下</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カッターナイフのつかいかた（もちかた，きりかた，きをつけよう<はの出しかた，つかわないときはしまう>） ・だんボールカッターのつかいかた（もちかた，きりかた，きをつけよう<つかわないときはしまう>，だんボールのとくちょう） ・ホチキスのつかいかた（特徴，はりの入れ方，綴じ方） ・とろとろえのぐのつくりかた ・ひものむすびかた（2本のひもをいっしょにむすぶ，かたむすび） ・せつちやくざいのつかいかた（木こうようせつちやくざい，か学せつちやくざい，こんなものをつけられるよ。つけかたいろいろ<小さいもの・つつのようなもの・ひらたいもの>，はりかた，かたづけ<つかいおわたたらすぐにふたをする>） ・うつしかたのくふう（かたがみ，かみはん） ・すやきについて（すやきの後にさらにえのぐやほかのざいりょうがつけられる） ・かみについて（目のほうこう，おきかた）

3・4年上

- ・絵のぐのつかい方（こんな風においてみよう，パレット，きをつけよう<絵のぐはチューブの先をふいてふたをする>，ひっせん，絵のぐの出し方，かたづけ，<パレットの洗い方>）
- ・ためしてみよう！（水のりょう，ぼかし，混色，サインペンと絵の具の重色）
- ・金づち・げんのうのつかい方（くぎのうち方，きをつけよう<釘の打つ位置>）
- ・くぎぬき・くぎのつかい方（きをつけよう<片づけ方>）
- ・小刀のつかい方（きをつけよう<ぬく時>）
- ・きりのつかい方（三つ目ぎり，四つ目ぎり）
- ・しゃしんのととり方（きをつけよう<人やお店のものをとる時>）
- ・ペットボトルについて
- ・あなをあける用ぐ
- ・かきべら・切り糸のつかい方（ねん土をやく時は）

3・4年下

- ・木はん画の用具と使い方（ちょうこく刀のしゅるい，ちょうこく刀の持ち方，きをつけよう<はの前に手を出さない>，表し方のくふう，ほり方のくふう，すり方）
- ・のこぎりの使い方（両ばのこぎり，かたばのこぎり，切り方，きをつけよう<持って歩く時，使わない時>，切る時のしせい，切り始め，終わりが近づいてきたら，切り落とす時）
- ・万力とクランプの使い方（木工用万力，Cクランプ，パークランプ）
- ・絵の具を使った表し方（マーブリング，デカルコマニー，スパッタリング，ふき流し，ドリッピング）

5・6年上

- ・電動糸のこぎり（電動糸のこぎりの各部の名前，切る時のしせい，はについて，はの取りつけ方，コの字に切る，形を切りぬく，きをつけよう<はをつけかえているときや使い終わった時はプラグをぬく>）
- ・ペンチの使い方（ペンチ，ラジオペンチ，はり金を切る，はり金を曲げる，はり金を結ぶ，はり金をまく）
- ・はり金の種類と用と（アルミはり金，スチールはり金，ステープルについて，きをつけよう<はりがねの処理の仕方>）
- ・はん画の種類と表し方（ほり進みはん，一ぱん多色はん）
- ・せつ着ざいのてき合表（のり・せつ着ざいの種類，とかしてつけるせつ着ざい，きをつけよう<せつ着ざいを使うときはかん気をすること，説明書をよく読むこと>）
- ・ねん土の成形と焼成（きをつけよう<ねん土をつくるときは空気をぬこう>，成形の種類<ひもづくり，板づくり，手びねり>焼いてみよう，焼成の種類<す焼き，本焼き>）

	<p>5・6年下</p> <ul style="list-style-type: none"> ・墨でかいてみよう（墨のこさ，筆で，はけで，いろいろな用具を試そう） ・カムの仕組みとつくり方（仕組み，つくり方） ・やすりの種類と使い方（紙やすりの目，使い方，木工やすり・ドレッサー） ・とそうの仕方（はけの種類＜平ばけ，すじかいばけ＞，とそうの手順＜とそうの前に，とそうの仕方，とそうの後は＞きをつけよう＜換気＞） ・木の接合について（ちょうつがい・木ねじ，くぎを使って組み立てよう） ・織り機を使って ・活動の記録と保ぞん ・インターネットを活用するために
開隆	<ul style="list-style-type: none"> ・用具や材料とその技法について「道具箱」，また形や色については，「パレットコーナー」として，各学年巻末にまとめて4ページ設定している。 ・その学年で確実に身につけさせたい技能については，＜もう一度確かめよう＞というコーナーで再度掲載されている。 ・各題材で表現のために必要な技法や知識は，それぞれの題材のページに囲みで示されている。 ・目次のところに，その題材で使われる用具・材料を色分けして示している。 ・各学年で集めておいたらよい材料を「集めておこう！材料はたからもの」として示されている。 <p>パレットコーナー</p> <p>1・2年上 クレヨンやパスのつかいかた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クレヨンやパスのかきかた，つかいかた ・かくものいろいろ（いろえんぴつ，すいせいカラーペン，ゆせいカラーペン，がんだりょうマーカー） ・ぞうけいコレクション（いろいろなりもの） <p>1・2年下 クレヨンやパスでかいてみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなせんをかいてみよう，色をかさねて，色がにごらないようにふこう，かき方のくふう（ひっかき絵，かた紙をつかって，はじき絵） ・ぞうけいコレクション（いろいろなどうぶつ） <p>3・4年上 絵の具と筆の使い方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パレットの使い方 ・筆せんの使い方 ・筆の使い方（広い面，細かいところ） ・水のりょうをかえて ・後かたづけ ・ぞうけいコレクション（昔からのおもちゃ）

3・4年下 表し方をくふうしよう

- ・表し方のくふう（絵の具にせんざいをまぜて、にじませて、ストローでふいて、型おしをして、型紙とぼかしあみで、絵の具をまぜると、絵の具と組み合わせる）
- ・ぞうけいコレクション（身近な自然）

5・6年上 見つけたよ、自分だけの色

- ・〈もう一度たしかめよう 絵の具の使い方〉
- ・混ぜる色の組み合わせで、いろいろな色ができる
- ・つながる色の輪
- ・造形コレクション（自然が生み出す形・色）

5・6年下 身近なところで見つけたよ！形や色の再発見

- ・見え方のちがいに注目しよう
- ・見る位置を変えて見てみよう
- ・造形コレクション（日本に伝わる形・色）

どうぐばこ

1・2年上 かみをきる・かみをはる

- ・はさみ（どうぐをあんぜんにつかおう！こうさくばさみ、みぎききようとひだりききよう、ばんのうばさみ、きをつけて！〈マナーをまもろう〉、はさきをひとにむけない、わたすときはえから、のりがついたらぬのでふく）
- ・のりのつかいかた（かみをはる）
- ・もっこうようせつちやくざい（あつがみやぬのなどうすくつけてすこしかわいてからはろう）
- ・かがくせつちやくざい（すこしかわいてからはろう）

あつめておこう！ざいりょうはたからもの

○いろいろのきれいなものやかたちのおもしろいものをあつめておこう

おかしのおくろやつつみがみ・あきばこ・ボタン・ビーズ・キャップ・リボン・けいと・かみひも・きのみ・かいがら・ラップのしんなど・ぎゅうにゅうパック・こえだ・プリンカップなど・とうめいパックやたまごパック・ほかには？

1・2年下 紙を切る・切りこみを入れる

- ・カッターナイフ（どうぐをあんぜんにつかおう！、工作用カッターナイフ、カッターマット、じょうぎ）
- ・もち方と切り方、きをつけて！（はのすすむ方に手をおかない、人にわたすとき、はの出し方、人にむけない、はが切れなくなったら、おったはは入れものにかたづける）
- ・〈もういちどたしかめよう／はさみ〉

あつめておこう！ざいりょうはたからもの

○色のきれいなものや形のおもしろいものをあつめておこう

おかしなふくろやつつみ紙・おかしなどのあきばこ・ボタン・ビーズ・キャップ・リボン・毛糸・紙ひも・木のみ・貝がら・ラップのしんなど・ぎゅうにゅうパック・小えだ・プリンカップなど・とうめいパックやたまごパック・ぬの・わた・ペットボトル・スチロールのようき・ゴムボール・ビー玉

3・4年上 木のえだを切る・けずる

- ・のこぎり（道具を安全に使おう！）
- ・のこぎりの持ち方と使い方（かたばのこぎり，両ばのこぎりく木ざいをしっかりおさえて，切り始めは，切り終わりは>）
- ・小刀／持ち方と使い方（出し方，しまい方）
- ・だんボールカッター

集めておこう！ざいりょうはたからもの

○色のきれいなものや形のおもしろいものを集めておこう

紙ぶくろやつつみ紙・スチレン皿・わた・レース・あき箱・ボタン・ビーズ・キャップ・リボン・毛糸・紙ひも・木の実・貝がら・ラップのしんなど・ぎゅうにゅうパック・とう明パックやたまごパック・古着・ネット・こんぼうざい・ぬの・ほかには？

3・4年下 くぎなどを打つときに使う

- ・かなづち（道具を安全に使おう！）
- ・丸かなづち・げんのうの使い方（くぎの打ち方・くぎを打つときのくふう）
- ・くぎ・くぎぬき・きり（くぎをぬくとき）
- ・<もう一度確かめよう／カッターナイフ>
- ・<もう一度確かめよう／のこぎり>

集めておこう！材料はたからもの

○身のまわりで使えそうなものを集めておこう

ぎゅうにゅうパック・あき箱・ぬの・スチレン皿・とう明パックやたまごパック・わた・紙ひも・紙ぶくろや包み紙・レース・ボタン・ビーズ・キャップ・リボン・毛糸・木の実・貝がら・ラップのしんなど・古着・ネット・こん包材・ざっしや広告の切りぬき・ビニタイ・紙の切れはし・だんボールの切れはし

5・6年上 はりがねを切る・曲げる

- ・ペンチ（道具を安全に使おう！）
- ・気をつけて！（はりがねの先の処理の仕方）
- ・ペンチ，ラジオペンチの使い方（切る，曲げる，はり金の止め方）
- ・はり金の種類・太さ
- ・紙やすりの種類と使い方（「紙やすり」の目）
- ・<もう一度確かめよう／ちょうこく刀>

集めておこう！材料はたからもの

○身のまわりでつかえそうなものを集めておこう

布・ひも・荷造り用バンド・紙バンド・ネット・こん包材・ざっしや広告の切りぬき・木切れ・紙の切れはし・段ボールの切れはし・ガーゼ・なわ・水引・空きかん・いらなくなったおもちゃや機械の部品・アクセサリ・CDなど・ほかには？

5・6年下 道具を安全に使いこなそう

- ・<もう一度確かめよう／電動糸のこぎり>
- ・<もう一度確かめよう／くぎの打ち方>
- ・<もう一度確かめよう／紙やすりの使い方>
- ・ドライバー・木ねじ／ちょうつがい
- ・とそうをするときは
- ・気をつけて！（とそうをするときはかん気をする）

集めておこう！材料は宝物

○身のまわりで使えそうなものを集めておこう

布・ネット・ガーゼ・ひも・荷造り用バンド・紙バンド・こん包材・雑誌や広告の切りぬき・木切れ・紙の切れはし・段ボールの切れはし・なわ・水引・あきかん・いらなくなったおもちゃや機械の部品やアクセサリ・CDなど・小さいころのおもちゃや宝物・カレンダーやお気に入りの風景の写真・ほかには？

【使用実績に関すること】

全学年にわたり、学年に応じた技法の工夫に係る記載が豊富であり、指導しやすい。

また、下巻において「もう一度たしかめよう」が設定してあることで既習事項を再度学習する機会が保証されており、学習の積み重ねを意識した扱いとなっている。

【図画工作】

観 点	基礎・基本の定着
視 点	③伝統と文化に関する内容の記述
方 法	○伝統と文化に関する鑑賞作品等の記載

発行者	調査・研究内容
日文	3, 4上
	p 30 作ひんを見てもらおう (校内, 野外, 地域施設での展示写真)
	p 50 ぞうけいのもり (こいのぼり, あめ, やきものをつくる)
	3, 4下
	p 2 教科書美術館 光とかげの世界 (夜灯祭, 東京スカイツリー)
	p 22 ゆめのまちへようこそ (三鷹天命反転住宅 ヘレン・ケラーのために)
	p 30 図画工作の広がり 遊びとおもちゃのざいりょうを生かして (赤ベコ, はと車, べらぼうだこ, 松江姉様, 三角だるま, はと笛, 竹蛇, ろくろ細工のとら, 木の葉猿, 風車, くじら車, ねことねずみ, 米食いねずみ, 金魚ちょうちん, ハブグラー, なりごま, すずきみみずく)
	p 48 からだでかんしょう (写楽, ロダン, マネ)
	p 50 ぞうけいのもり 手と道具 (筆, 彫刻刀, のこぎり, 風呂敷)
	5, 6上
	p 10 カードを使って (美術館のアート・カード)
	p 22 じっと見つめてみると (絵手紙, 落款)
	p 28 図画工作の広がり 図画工作でつながる (地域の人, 友達, 世界の人とつながる)
	p 30 図画工作の広がり 美術館とつながる (スペシャル・マンデー, ミュージアム・クルーズ, アート・トラベリング・トランク, アートボックス, ティーチャーズ・キット, 日韓合同子ども美術交流展, おおいた夢展覧会プロジェクト)
	p 34 使って楽しい焼き物 (焼き物写真5点 火焰型土器, 萩焼, 伊賀焼, 京焼, 有田焼)
	p 46 何をかいているのかな? (藤田嗣治, ルノワール, 南薫造, フェルメール)
	p 50 ぞうけいのもり 家の形 家の色 世界各国の家 (10点)
	5, 6下
	p 2 教科書美術館 想像は時をこえて (風神雷神図屏風, 鳳凰, 雲龍図, シーサー, 火の鳥, 莫高窟第249窟 窟頂西魏壁画)
	p 20 アミアミアミーゴ (織物)
	p 22 墨で表す (筆, スポンジ, たわし)
	p 28 図画工作の広がり 未来を見つめて (10年後の宮戸島, どんぐりプロジェクト, 仙台・神戸子ども絵画交流展, 「鯉アートのぼり」の製作と展示)
	p 30 図画工作の広がり 表現にこめた思い (ゲルニカ, 太陽の塔, キッズゲルニカ)
	p 40 味わってみよう和の形 (扇, 掛け軸, 巻き物, 文様, 根付, 和菓子)

	<p>p 50 ぞうけいのもり 伝わる つながる (動物園の案内図, マーク, 看板, 案内板など)</p> <p>p 52 使ってみよう材料と用具 墨でかいてみよう (墨の濃さ, 筆で, はけで, いろいろな用具を試そう)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年とも小さいが, 外国の友達の絵が掲載されている。 ・伝統と文化, 地域とのつながりについて, 見開きで掲載されている。 ・玩具や美術館など, 日本各地が偏りなく掲載されている。 ・「未来を見つめて」では, 福島, 神戸, 仙台など, 震災被災地での活動が紹介されている。 ・「墨で表す」は, 墨を使った作品が2ページにわたって掲載されている。また, それに関わる「材料と用具」のページが1ページ加わっている。 ・「美術館でつながる」では, 呉市「ふるさと探訪事業」との関連がある。 ・伝統的な作品の写真は, 全体像を撮影している。 ・美術作品と身近な生活とのつながりについて記載している。(マーク等)
開隆	<p>1, 2上</p> <p>p 40 みんなの ギャラリー でんとうのわざをまなぶ (岩槻人形のひなかざり: 埼玉県さいたま市)</p> <p>1, 2下</p> <p>p 2 小さな びじゅつかん (俵屋宗達, 棟方志功)</p> <p>p 29 秋田竿燈まつり, ランタンフェスティバル</p> <p>p 36 かぶって へんしん (はりこ)</p> <p>3, 4上</p> <p>p 34 のこぎりひいて, ザク、ザク、ザク (組木細工)</p> <p>p 38 みんなでオン・ステージ! (げんがっきのいろいろ)</p> <p>p 40 みんなのギャラリー (すみ絵, ねぶた祭り, ふく凧)</p> <p>p 43 ぞうけいコレクション 昔からのおもちゃ (那智の火祭人形, 佐世保こま, 米食い鼠, けっちゃん面, 観音寺の手まり, 鯛車, 修善寺麦藁細工, ガラガラ船, 越前竹人形)</p> <p>裏表紙 見つけたよ, すてきな形・色 (線香花火, こんぺいとう)</p> <p>3, 4下</p> <p>p 14 トントンつないで (板相撲) 昔からのおもちゃ</p> <p>p 40 伝とうのわざを学ぶ (江戸小紋: 東京都小金井市) (絹と機織り: 群馬県高崎市)</p> <p>5, 6上</p> <p>p 2 小さな美術館 (紅葉の白砂壇, 染付羊歯文大皿, フンデルトヴァッサー・ハウス)</p> <p>p 7 ゆめをかたちに (壁画, ブータン, 富士山, エベレストの写真)</p> <p>p 42 みんなのギャラリー (平和の灯: 長崎県長崎市) 伝統の技を学ぶ (備前焼: 岡山県備前市) (鎌倉彫: 神奈川県鎌倉市)</p> <p>裏表紙 見つけたよ, すてきな形・色 (江戸切子, 南部鉄器, 茶せん)</p> <p>5, 6下</p> <p>p 2 小さな美術館 (葛飾北斎, ゴッホ)</p>

- p 1 6 墨のうた
- p 2 3 強くてやさしい組み木パズル 昔の人のくふう (清水寺)
- p 3 2 見つけたことを話してみよう (俵屋宗達, シャガール)
名画や作家作品から想像を広げて
- p 4 3 みんなのギャラリー (加賀友禅: 石川県金沢市)
- p 4 4 パレットコーナー (だるま, 提灯と城)
- p 4 5 造形コレクション 日本に伝わる形・色 (大漁旗, 津軽塗, 紅型, 和菓子, 藍染, 和傘)

- ・低学年の時期から、伝統や文化についての記載がある。高学年に向けて、増えている。
- ・さまざまなページに小刻みに、伝統や文化についての記載があり、児童の目に触れるように工夫されている。
- ・「みんなのギャラリー」では、全学年で伝統文化や地域の行事、地域の造形物など地域に目を向ける内容を取り上げている。
- ・取り上げられている伝統工芸品については、日本各地偏りなく記載されている。
- ・「伝統の技を学ぶ」では、伝統工芸士や子どもたちの製作風景が写真で掲載されており、自分たちの生活と身近に感じるようにしている。
- ・伝統的な玩具・地域の美術作品など、「身近な美術作品」が掲載され、指導が身近に感じられるものになっている。呉市が行っている「ふるさと探訪事業」へもつながる。
- ・伝統的な日用品についても、形・色がはっきり分かるように拡大写真が掲載されている。(撮影の角度も工夫されていて、形・色からイメージが膨らむ工夫がある。)
- ・我が国や諸外国に親しみのある美術作品が掲載され、良さや美しさを感じ取られるようにしている。
- ・各学年ともサイズは小さいが、外国の友達の絵が掲載されている。
- ・「墨のうた」では、墨や筆などを使った表現が2ページにわたって掲載されており、意欲を高めるものとなっている。

【使用実績に関すること】

全学年にわたり伝統や文化について扱っており、発達段階に応じた指導に適している。また、写真が大きいので伝統や文化のよさを視覚的に捉えやすい。さらに、生活につながる伝統や文化が多く取り上げられているため、児童の興味関心や理解につながりやすい。

※ 「伝統と文化に関する鑑賞作品等の記載」を学習指導要領解説を参考に、我が国の伝統文化だけでなく、地域文化(地域の美術館を含む)や諸外国の親しみのある美術作品なども含めて挙げています。

【図画工作】

観 点	基礎・基本の定着
視 点	④豊かな情操に関する内容の記述
方 法	○豊かな情操を養うための工夫

発行者	調査・研究内容
日 文	<p>1・2年上 「鳥」マークのあるページ数は5</p> <p>P11 「チョキチョキ かざり」(工作) かみを きって いろいろな かたちの かざりをつくる。</p> <p>P13 「すなや つちと なかよし」(造形遊び) すなや つちに さわって かんじながら かつどうを たのしむ。</p> <p>P45 「いっしょに おさんぽ」(立体) さんぽする じぶんや たのしい なかまを おもいうかべて ねんどでつくる。</p> <p>P49 「うつした かたちから」(絵) うつした ものの かたちや いろから おもいついた ことを あらわす。</p> <p>P51 「ぞうけいの もり」 いろいろな いきもの かたちや いろから たのしい おはなしが きこえて くるね。</p>
	<p>1・2年下 「鳥」マークのあるページ数は7</p> <p>P11 「ひかりの プレゼント」(造形遊び) ひかりを とおして、かたちや いろの 見えかたを たのしむ。</p> <p>P31 「見て 見て おはなし」(絵) おはなしの すきな ばめんを おもいうかべて かく。</p> <p>P33 「すてきな もの いっぱい」(鑑賞) ざいりょうを あつめて、見る ことや かざる ことを たのしむ。</p> <p>P38 「わくわく すごろく」(工作) おはなしや かたちが つながる すごろくをつくる。</p> <p>P41 「つないで つるして」(造形遊び) かみを つないだり つるしたり して、たのしむ。</p> <p>P45 「ともだち ハウス」(立体) あつめた ざいりょうを くふうして、小さな いえをつくる。</p> <p>P51 「ぞうけいの もり」 いろいろな 花や 草と なかよしに なって、たのしい かたちや いろを 見つけよう。</p>
	<p>3・4年上 「鳥」マークのあるページ数は6</p> <p>P 9 「いつもの場しよで」(造形遊び) いつもの場しよで、みちかなざいりょうをつかって活どうする。</p> <p>P11 「色・形 いいかんじ!」(絵) いろいろためしながら、絵のぐでかくことを楽しむ。</p> <p>P37 「ハッピー小もの入れ」(工作) 空きようきに紙ねん土をつけて、生活の中でつかうものをつくる。</p> <p>P39 「ここがお気に入り」(鑑賞) 小さい「わたし」のお気に入りの場しよをさがし、かざってしょうかいし合う。</p>

P 4 7 「ねん土マイタウン」(立体)
すんでみたいまちを楽しくそうぞうしてねん土でつくる。

P 5 1 「ぞうけいのもり」
生活を楽しくゆたかにするために、むかしからつたわるわざや、新しいぎじゅつをつかってつくる人たちがいます。どうやってつくっているのか、何をにつかってつくっているのか考えながら見てみましょう。

3・4年下 「鳥」マークのあるページ数は6

P 1 1 「光とかげから生まれる形」(造形遊び)
いろいろ組み合わせて、光でうつしてできるかげの形を楽しむ。

P 2 3 「ゆめのまちへようこそ」(立体)
だんボールを使って、みんなできょう力して大きなまちをつくる。

P 3 1 「図画工作の広がり」
日本には、古くからつたわる楽しいおもちゃがあります。身近なざいりょうを使ってつくられた、動かしたりかざったりするおもちゃには、どんなものがあるでしょうか。

P 3 3 「大すきな物語」(絵)
すきな物語の場面の様子を想ぞうして表す。

P 4 1 「幸せを運ぶカード」(工作)
仕組みを使って楽しいカードをつくる。

P 4 3 「森のげいじゅつ家」(立体)
木のざいりょうを組み合わせて、立体に表す。

5・6年上 「鳥」マークのあるページ数は8

P 9 「心のもよう」(絵)
自分の気持ちをいろいろな形や色で表す。

P 1 1 「カードを使って」(鑑賞)
カードで作品を見て、感じたことや思ったことを伝え合い、見方や感じ方を深める。

P 2 1 「心の形」(立体)
感じたことや思ったことを立体に表す。

P 2 9 「図画工作の広がり」
いつもクラスのみんなで行っている活動も、他の学年の友だちや地いきの人たちといっしょにすると、新しいつながりが生まれます。活動や作品を通して伝え合うことで、もっと仲よくなれそうですね。

P 3 1 「図画工作の広がり」
美術館は、いろいろな作品に出会うことができる場所です。また、いろいろな取り組みを通じて作品の楽しさやおもしろさを伝え、人と人をつなげる活動をしています。みなさんも地いきの美術館の取り組みを調べたり、参加したりしてみましょう。

P 3 7 「光のハーモニー」(造形遊び)
光のこう果を考え、身近な材料を生かして、場所のふん囲気を変える。

P 4 3 「伝え合いたい思いや気持ち」(工作)
自分の思いを伝えるプレートやかざり、ポスターをつくる。

P 5 1 「ぞうけいのもり」
世界中にはいろいろな家があります。なぜそのような形や色をしているのか、どのようにしてつくられたのか。周りの様子も見ながら、考えて話し合ってみましょう。

P 4 「教科書美術館」

形や色によって豊かな表現を伝えたいという思いは、時代や場所をこえて受けつがれています。それぞれの作品には、どのような表現のくふうが見られるでしょうか。似ているところ、ことなっているところについても、話し合ってみましょう。

P 11 「動きをとらえて 形を見つけて」(造形遊び)

材料や場所の特ちょうを生かして、風や水のすがたが美しく見えるようにする。

P 23 「墨で表す」(絵)

いろいろな方法を試しながら、墨と和紙で表す。

P 29 「図画工作の広がり」

表現することとかん賞することには、はなれた場所にいる人を結びつけたり、交流をうながしたりする力があります。また、表現することが未来を想像させたり、「こんなふうになったらいいな。」という願いを生むきっかけになったりすることもあります。さまざまな取り組みについて知り、話し合ってみましょう。

P 31 「図画工作の広がり」

表現には、見る人にメッセージを伝える力があります。どのような思いをこめてつくられた作品なのか、作者の気持ちを想像しながら見てみましょう。

P 41 「味わってみよう和の形」(鑑賞)

古くから生活の中で親しまれてきた日本の美術のよさや美しさを味わう。

P 45 「ドリームプラン」(工作)

願いをこめた学校やまちづくりを計画し、表す。

P 47 「12年後のわたし」(立体)

しょう来の自分を想像して立体に表す。

P 49 「図画工作の広がり」

中学校の美術の学習でも、感じたり考えたりしたことを表したり、目的や機能を考えたものをつくったりする活動をします。図画工作をふり返りながら、中学校の先輩たちはどんな活動をしているのでしょうか。

P 51 「ぞうけいのもり」

身の回りを見ると、いろいろな人に思いや情報を伝えるために、形や色をくふうしているね。どことなくふうをしているのかな。自分たちには、どことなくふうができそうかな。思いを伝え合うと、どんな気持ちになるかな。

- ・ 児童作品・作家作品を大きな図版で示し、美しいもの、優れたもの等に対する情操を養う工夫がされている。
- ・ 「個性の伸長」「友情、信頼」「感動、畏敬の念」「よりよい学校生活、集団生活の充実」「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」「国際理解、国際親善」等、多様な視点から豊かな情操を養う工夫がされている。
- ・ 道徳との関連が分かりやすいページに関しては、道徳マーク「鳥」を示している。

1・2年上 「握手マーク」があるページ数は8

- P 8 「すきなもの いっぱい」(絵)
すきなものを たくさん かいて たのしむ
- P 9 『じぶんマーク』で みんな ともだち」(絵)
じぶんだけのマークをつくり、しょうかいしあっていたのしむ
- P10 「しぜんと なかよし」(造形遊び)
くさや いしなどの しぜんの ざいりょうで かつどうすることを たのしむ
- P12 「クルクルぐるーり」(絵)
ふでで えのぐを ぬることを たのしむ
- P23 「てで さわって かくの きもちいい!」(絵)
てや ゆびをつかって かくことを たのしむ
- P36 「おおきな かみで わっくわく」(造形遊び)
おおきな かみで、からだぜんたいをつかった かつどうを たのしむ
- P37 「こころの はなを さかせよう」(絵)
こころを こめて かいた はなを かざり、じぶんたちの きもちをつたえる
- P38 「ゆめの まち さんちょうめ」(工作)
つくったものを みんなで ちからを あわせて かざって たのしむ

1・2年下 「握手マーク」があるページ数は5

- P10 「えのぐじま」(絵)
ふでで 絵のぐを ぬることを たのしむ
- P12 「土って 気もちがいい」(造形遊び)
土や すななどで、体ぜんたいをつかった 活どうを たのしむ
- P25 「キラキラシャボンで」(絵)
あわの 形や 色から 思いついたことを かいて たのしむ
- P37 「どきどきカード」(絵)
思ったことを ひらく カードにして たのしむ
- P38 「ピコリン星 ゆめの ステージ」(工作)
つくったものを みんなで 力を 合わせて てんじして、たのしむ

3・4年上 「握手マーク」があるページは6

- P 8 「絵の具と水のハーモニー」(絵)
絵の具遊びから思いついた絵をかいてたのしむ
- P23 「タッチ、キャッチ、さわりごごち」(鑑賞)
ざいりょうのさわりごごちのちがいをたのしんだり、味わったりする
- P24 「いつもの場所で…」(造形遊び)
身近な場所で、友だちと力を合わせて活動することをたのしむ
- P28 「だんだんだんボール」(造形遊び)
だんボール箱を使って、友だちと力を合わせて活動することをたのしむ
- P34 「のこぎりひいて、ザク、ザク、ザク」(工作)
のこぎりで角ざいなどを切ったり、木切れを組み合わせたりすることをたのしむ
- P38 「みんなでオン・ステージ!」(工作)
身近なざいりょうで、げんがつきをつくり、みんなでえんそうしてた

のしむ

3・4年下 「握手マーク」があるページ数は5

- P 1 1 「見つけたよ、この色 すてきだね、その色」(絵)
「色の仲間」づくりをたのしんだり、友だちのつくった色を味わったりする
- P 2 1 「カードで味わう、形・色」(鑑賞)
形や色について、たがいの感じ方のちがいをたのしんだり、味わったりする
- P 2 8 「いい場所見つけて、囲んでみよう」(造形遊び)
友だちと力を合わせて、身近な場所を囲む活動をたのしむ
- P 3 0 「ハッピーカード」(絵)
はがきに絵をかいたり、カードをつくったりすることをたのしむ
- P 3 8 「ゆめいろらんぷ」(工作)
身近な材料でランプをつくり、みんなで力を合わせててんじする

5・6年上 「握手マーク」があるページ数は2

- P 1 6 『かくれんぼさん』をさがせ！」(鑑賞)
自分や友だちの活動のよさやおもしろさをたのしんだり、味わったりする
- P 4 0 「伝えたい気持ちを箱につめて」(工作)
箱を使って、相手に気持ちが伝わるようにつくってたのしむ

5・6年下 「握手マーク」があるページ数は4

- P 8 「感じたままに花」(絵)
感じたことを大切にして、花をかくことをたのしむ
- P 1 6 「墨のうた」(絵)
墨を使って、思いのままにかくことをたのしむ
- P 3 2 「見つけたことを話してみよう」(鑑賞)
絵をよく見て、たがいの感じ方のちがいやおもしろさをたのしんだり、味わったりする
- P 4 0 「伝え方をたのしもう」(工作)
みんなで力を合わせて、伝えたいことをつくり、発表し合う

- ・ 造形作家の紹介と作品が鑑賞できる見開きページ「ゆめをかたちに」を設定し、夢や志等、豊かな情操を養う工夫がされている。
- ・ 「握手のマーク」がかいている活動では、「心を開いて楽しく活動し、友達と関わり、協力し合う力」が育まれるようにしている。

【図画工作】

観 点	主体的に学習に取り組む工夫
視 点	⑤興味・関心を高めるための工夫
方 法	○興味・関心を高めるマークや図の活用

発行者	調査・研究内容
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関心・意欲・態度，発想や構想の能力，表現の技能，鑑賞の能力の評価の観点を表している。児童が特に大切にすめあては下線を引いてある。 ・ 各ページの題材名の横に，造形遊び・絵・立体・工作・鑑賞のマークが入っている。 ・ 道徳の内容にかかわる題材については，「鳥」マークで表している。 ・ 「形や色のチーロさん」マークで活動のヒントを示している。
開 隆	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「図画工作で大切にしたいこと」では，「試したり，見つけたり，考えたりして思いつく力」「形や色，方法や材料をくふうする力」「心を開いて楽しく活動し，友だちとかかわり，協力し合う力」の三つを図画工作科で育てたい力として示し，題材名の上にはその題材で一番大切にしたい目標をマークと文章で示している。 ・ 各ページには，題材名の上にマークと児童にわかるように，主な目標が示されている。 ・ 目次をみると，絵・立体・工作・鑑賞が分かるように漢字で示している。また題材の横に使う材料・用具が示されており，児童も何を準備すればよいか見通しが付くようになっている。 ・ 評価の観点については，振り返り（マークはカエル）として各ページの下に上から関心・意欲・態度，発想や構想の能力，表現の技能，鑑賞の能力の評価の観点を表し，児童の振り返りができるようにしている。 ・ 活動のヒントになる言葉が各ページに青枠で示されている。

【図画工作】

観 点	主体的に学習に取り組む工夫
視 点	⑥造形活動への意欲を高め、社会や文化とのかかわりを考えさせるための工夫
方 法	○身のまわりの造形に関心をもたせる資料等の扱い

発行者	調査・研究内容
1・2上	p 12～p 13 砂 土 粘土 (造) p 41 石 木の実 葉 (造)
1・2下	p 32～p 33 まつぼっくり 木の実 葉 花 (鑑) p 48 木 昆虫 (鑑) p 50～p 51 植物全般 (鑑)
3・4上	p 9 落ち葉 雪 氷 (造) p 27 木の枝 (工)
3・4下	p 10～p 11 光 (造) p 26～p 27 木の枝 (造) p 38 木 葉 石 (造) p 42～p 43 木の枝 板 木の実 (立体)
5・6上	p 42～p 43 風 木 (工)
5・6下	p 10～p 11 風 水 (造)
日文	<p>・造形遊びを中心に自然にある身のまわりの素材を取り上げている。</p> <p>・土や砂、落ち葉や木の実等、工夫の仕方が提示されている。</p> <p>・形として表現することが難しい、風・光・水も取り上げている。</p> <p>○社会や文化とのかかわり</p> <p>3・4上 「つくる人」 焼き物、こいのぼり、あめ細工、自動車など、昔からの技術や新しい技術を使って物づくりをする人が取り上げられている。</p> <p>3・4下 「遊びとおもちゃざいりょうを生かして」 身近な材料で作られた日本伝統のおもちゃを示し、素材について取り上げられている。</p> <p>5・6上 「家の形 家の色」 世界各国の代表的な家を紹介している。その中では、国土の気候や風土に合った材料を使い、伝統的な家作りが取り上げられている。 また、家の色も、その地域の環境と密接に関係していることも取り上げられている。</p> <p>5・6下 「味わってみよう和の形」</p>

日本古来からの「扇」「巻き物」「掛け軸」「文様」「根付」「和菓子」を取り上げ、それらに見られる伝統的な美を紹介し、季節を感じさせる色や形、手触りが表現されている。

- | | | |
|------|-----------|---------------|
| 1・2上 | p 10 | 葉 竹 石 (造) |
| | p 41 | 雪 (鑑) |
| 1・2下 | p 12 | 土 砂 (造) |
| | p 26～p 27 | 葉 木の実 (造) |
| | p 28 | 落ち葉 (工) |
| 3・4上 | p 24～p 25 | 木の枝 葉 雪 氷 (造) |
| 3・4下 | p 20 | 木の枝 (造) |
| | p 43 | 樹木 草 花 (絵) |
| 5・6上 | p 23 | 風 (造) |
| | p 28～p 29 | 木の実 葉 木の枝 (造) |
| | p 45 | 雲 山 湖 (絵) |
| 5・6下 | p 14 | 木の枝 (工) |
| | p 40 | 木の枝 (工) |

開隆

- ・木の枝や葉、石や砂、風などを利用した活動を多く示している。児童の活動場面やその時のつぶやきを、吹き出しを使って示している。
- ・雪、山 湖など、普段はあまり接することのない自然も取り上げられている。

○社会や文化とのかかわり

- 1・2下 「あつめて、ならべて、いいかんじ」
ランプづくりに関わり、伝統的な竿燈まつりやランタンフェスティバルが提示されている。
- 3・4上 「ぞうけいコレクション 昔からのおもちゃ」
日本の地方に伝わる、昔からのおもちゃを提示し、形や色の楽しさを伝えている。
- 3・4下 「伝とうのわざを学ぶ」
江戸小紋と絹の機織りを通し、絹の手触りや模様の多様性を感じ取らせている。
- 5・6上 「みんなのギャラリー」
備前焼や鎌倉彫の伝統的な工芸品を取り上げ、教室での粘土細工や木彫づくりにつながりを持たせている。
また、平和の灯をつくり、社会への関心を高める活動も学習できる。

5・6下 「造形コレクション 日本に伝わる形・色」

日本各地にある伝統的な色を紹介し、地域とのつながりを持たせている。「漆」「藍」「大漁旗」などで、地域の特産物とのかかわりを学習できる。

また、色や模様をもとに、日本文化を感じ取ることもできる。

【図画工作】

観 点	内容の構成・配列・分量
視 点	⑦題材や資料等の配列
方 法	○「造形遊び」「絵や立体、工作」「鑑賞」それぞれの題材数及び構成や配列

発行者	調査・研究内容					
日 文	・造形遊び、絵、立体、工作、鑑賞をまんべんなく配列している。					
		造形	絵	立体	工作	鑑賞
	1・2年	8	14	8	11	3
	3・4年	8	13	8	10	2
	5・6年	4	12	8	8	4
開 隆	・鑑賞以外の題材において、作品を鑑賞するコーナーを設定し、鑑賞する視点が示されている。表現と鑑賞の二つの領域は一体的に学習できるように工夫がされている。					
		造形	絵	立体	工作	鑑賞
	1・2年	8	18	4	13	5
	3・4年	5	15	4	11	2
	5・6年	4	13	4	11	2

【図画工作】

観 点	内容の構成・配列・分量
視 点	⑧掲載している作品
方 法	○サイズ, 材料を明記している参考作品の数

発行者	調査・研究内容						
日 文		1年	2年	3年	4年	5年	6年
	児童作品数	81	81	78	85	91	109
	日本人作家 作品数	2	4	2	21	12	10
	外国人作家 作品数	3	1	0	3	4	5
<ul style="list-style-type: none"> ・児童作品の特徴を表すために, 作品の大きさや配列, 角度等を変えて示されている。 ・児童の言葉をもとにした作品のコメントが示されており, 表したかったこと, 工夫したことが示されている。 							
開 隆		1年	2年	3年	4年	5年	6年
	児童作品数	73	74	95	93	96	91
	日本人作家 作品数	8	5	9	10	6	6
	外国人作家 作品数	3	1	1	1	2	4
<ul style="list-style-type: none"> ・子供のつぶやきを吹き出しにして, 作品の手順や作り方等が示されている。 ・児童作品を多く載せ, 作品を作った時の気持ちや工夫した点が短い言葉で示されている。 							

【図画工作】

観 点	内容の表現・表記
視 点	㊟題材の記載と作品の解説の仕方
方 法	○作品等の配列及び技法や仕組み等, 解説の仕方

発行者	調査・研究内容
日文	<ul style="list-style-type: none"> ・題材については、「～しよう。」「～かな。」と題材名下に文章で示されている。 ・造形遊び, 絵, 立体, 工作, 鑑賞をまんべんなく配列している。 ・参考作品については, 絵は大きさに変化を付け, 工作や立体は見る角度を変えて示されている。 ・技法や仕組みについては, しおりを形取ったコーナーとして地色をつけ示されている。「つくり方」, 「表し方」, 「〇〇のとくちょう」等と見出しを付け, 手順が絵, 図や写真と文章で示されている。 ・製作過程における技法のポイントについては, 色枠をして写真と文で示されている。 ・作品の解説については, 作品名, 大きさ, 材料等を示し, 作者の思いは地色つきで示されている。造形遊びの題材については, 学習活動に応じ, 表し方や見方等も示されている。
開隆	<ul style="list-style-type: none"> ・題材については, 題材名上下か右横に, 材料や技法, 学習活動等で示されている。 ・造形遊び, 絵, 立体, 工作, 鑑賞をまんべんなく配列している。 ・参考作品については, 製作過程の活動写真を提示し, 数多く紹介されている。 ・立体, 工作等の技法や仕組みについては, グレーの線で枠をしたコーナーとして示されている。「〇〇のつくり方」, 「〇〇しくみ」, 「〇〇のくふう」等と見出しを付けて手順が示されている。表現過程での発想の力, 表現方法のヒントとなるように示されている。 ・題材で使用する道具や材料について, その取り扱い方の写真や絵が枠組みされて示されている。安全に留意して使用すべき道具については, 「! あんぜん」「あんぜん気をつけて!」と表示された黄色の枠線で囲んで示されている。 ・製作過程における技法については, 「あなたなら, どう表しますか」というコーナーで, 「〇〇さんの表し方のくふう」と実際に活動している児童の写真や発言とともに示されている。 ・作品の解説については, 作品名, 大きさ, 材料等を示し, カッコ「」を付けて紹介されている。ほとんどの作品に解説が添えられている。

【図画工作】

観 点	言語活動の充実
視 点	⑩鑑賞教材における言語活動の工夫
方 法	○鑑賞教材の適切さや提示の仕方の工夫

発行者	調査・研究内容
日文	<p>・子供の活動場面を取り上げ、自分の作品をもとに鑑賞をすすめている。</p> <p>1・2上 p 3 4 紙粘土での活動をしながらか鑑賞を進めている。活動と鑑賞が一体化。</p> <p>1・2下 p 3 2 身のまわりの材料の手触りやにおい、見た目の感じなどをつかみとらせる活動。</p> <p>p 4 8 自然の物や人工物の中にある、形の面白さを感じ取らせる活動。</p> <p>3・4上 p 3 8 写真にした自分の分身に、お気に入りの場所を紹介させる活動。</p> <p>3・4下 p 4 8 身体表現で作品（絵や立体の作品）を感じさせ、言葉で表現する活動。</p> <p>5・6上 p 1 0 各種カードを使って、そこから感じ取った美しさや楽しさを伝え合う活動。</p> <p>5・6下 p 2 日本の伝統と文化を重ねた鑑賞。社会科の歴史学習につなぐ鑑賞内容。</p> <p>p 3 4 作品の筆あとから感じた印象を話し合う活動。</p> <p>・各題材において、作品製作後の鑑賞の様子を紹介している。</p> <p>・児童の作品を中心にした鑑賞活動が多く示されている。</p> <p>・身体表現を通して、平面や立体の作品を感じさせる活動が示されている。</p> <p>・日本の伝統と文化を重ねた鑑賞活動が示されている。</p> <p>・鑑賞の題材の他にも、「教科書美術館」、「ぞうけいのもり」、「図画工作の広がり」等の鑑賞教材が紹介されている。「作ひんを見てもらおう」（3・4上）、「美術館とつながる」（5・6上）では、鑑賞をしている学習活動が紹介されている。</p> <p>・「お気に入りの場しよのよさやおもしろさを見つけ、しょうかいし合おう。」（3・4上）、「体で味わって気づいたことやおもしろさを友だちにつたえよう。」（3・4下）等と、言語活動につながる鑑賞の目標が示され、児童の鑑賞内容が紹介されている。小さい「自分」のお気に入りの場所を見つけさせたり、作品を自分の体でまねさせたりするなど、学年に応じて児童が主体的に鑑賞することができるような学習活動が設定されている。</p> <p>・「何をかいているのかな？」（5・6上）では、絵の中の人物が何をかいているのか想像しながら、かかっていることやものを読み取らせ、その学習活動の様子や読み取るポイントが吹き出しで表示されている。また、「カードを使って」（5・6上）では、カードを使って作品を見比べながら見方や感じ方を深める学習活動が紹介されている。</p>

開隆

・作家の作品とそれに関連した作品を提示している。また、吹き出しを使って、鑑賞のポイントを示している。

- 1・2上 p14 色紙で作った飾り物の良いところを見つけ合う活動。
- p28 写した形のおもしろいところを見つけ合う活動。
- p30 くしゃくしゃ紙で作った作品を紹介する活動。
- 1・2下 p10 自分の作った作品をもとに、色や模様を組み合わせ等の良さを見つけ合う活動。
- p30 紙で作ったタワーの窓の形や色の組み合わせ等の良さを見つけ合う活動。
- 3・4上 p23 身のまわりにある材料の手触りを楽しむ活動。
- 3・4下 p21 カードづくりとカードから感じたことを言葉で伝える活動。
- 5・6上 p16 友達が工夫した「かくれんぼさん」を見つけ、どのように特徴をいかしているかを話し合う活動。
- 5・6下 p32 作品から感じ取ったことを話し合う、言語活動へのつながりがある。

- ・全学年で現代の作家とその作品を紹介し、それに関連した児童作品等が示されている。
- ・鑑賞の場面では、児童の思いについて吹き出しを使って示されている。
- ・作品から感じ取ったことを話し合う言語活動も示されている。
- ・日本各地にある地域の素材を多く取り上げ、伝統と文化にも配慮している。
- ・鑑賞の題材の他にも、「小さな美術館」、「ゆめをかたちに」、「みんなのギャラリー」等では、いろいろな鑑賞教材が紹介されている。
- ・「自分や友だちの作ひんのよいところを見つけよう」(1・2下)、「自分と友だちの感じ方のちがいについてつたえ合おう」(3・4上)、「身近な場所やものの特ちょうをどのように生かしているのか、話し合ってみよう」(5・6上)等、言語活動の視点が具体的に示されている。言語活動につながる鑑賞の目標が水色の枠で囲まれ提示されている。
- ・「見つけたことを話してみよう」(5・6下)では、作品の中から見つけたことについて話し合っている学習活動が紹介されている。

平成30年 7月 3日

呉市教科用図書選定委員会委員長 様

呉市教科用図書調査・研究委員会

種目 家庭

代表者 呉市立広南小学校

氏名 木村 智子

呉市教科用図書調査・研究報告書について（報告）

このことについては、別添のとおりです。

【家庭】

観 点	基礎・基本の定着
視 点	①題材の目標の示し方
方 法	○題材における目標の設定及び示し方

発行者	調査・研究内容
東書	<p>○各題材の目標</p> <p>1 わが家にズームイン！</p> <p>見つめよう 家庭生活と家族をみつめよう <学習のめあて・ふり返ろう> 家庭生活と家族のかかわりを見つめよう。・家庭生活と家族のかかわりを見つめ、家庭の仕事に関心をもてましたか。</p> <p>計画しよう・活動しよう だんらんのための仕事から始めよう <学習のめあて・ふり返ろう> お茶をいれ、だんらんのときを楽しく工夫しよう・こんろを安全に使うことができましたか。お茶を入れ、だんらんのときを楽しく工夫できましたか。</p> <p>生活に生かそう・新しい課題を見つけよう 家庭生活を工夫しよう <学習のめあて・ふり返ろう> 家族の一員として、すすんで家庭生活にかかわろう。・家族の一員として、すすんで家庭生活にかかわることができましたか。</p> <p>2 おいしい楽しい調理の力</p> <p>見つめよう 料理の作り方を考えよう <学習のめあて・ふり返ろう> 調理の手順や目的を知ろう。・調理の手順や目的が分かりましたか。</p> <p>計画しよう・活動しよう ゆでる調理をしよう <学習のめあて・ふり返ろう> ゆでる調理の特徴を知って、ゆでてみよう。・材料に合ったゆで方で、ゆでることができましたか。</p> <p>生活に生かそう・新しい課題を見つけよう 工夫しておいしい料理にしよう <学習のめあて・ふり返ろう> ゆでる調理の仕方を工夫したり応用したりして、おいしい食事作りに生かそう。 ・おいしい食事を作るために、ゆでる調理の仕方を工夫したり応用したりできましたか。</p> <p>3 ひと針に心をこめて</p> <p>見つめよう 針と糸を使ってできることを探そう</p>

<学習のめあて・ふり返ろう>

針と糸を使ってできることを、生活の中から探そう。・針と糸を使ってできることを、生活の中から見つけられましたか。

計画しよう・活動しよう

手ぬいにトライ!

<学習のめあて・ふり返ろう>

針と糸を使って、手ぬいをしよう。・針と糸を使って、手ぬいができるようになりましたか。

生活に生かそう・新しい課題を見つけよう

手ぬいのよさを生かそう

<学習のめあて・ふり返ろう>

針と糸を使って、家庭生活を工夫しよう。・針と糸を使って、家庭生活を工夫していくことができそうですか。

4 食べて元気! ご飯とみそ汁

見つめよう

毎日の食事を見つめよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

毎日の食事をふり返り何を食べる人が多いか調べよう。・毎日の食事をふり返りご飯などを主食とし、汁物やおかずを組み合わせることに気付きましたか。

計画しよう・活動しよう

なぜ食べるのか考えよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

栄養素の体内での働きを知り、伝統的な日常食であるご飯とみそ汁を作ろう。・栄養素の体内での働きが分かりましたか。また、ご飯とみそ汁を手順よくおいしく作ることができましたか。

生活に生かそう・新しい課題を見つけよう

毎日の食生活に生かそう

<学習のめあて・ふり返ろう>

ご飯やみそ汁の調理で身に付けたことを家庭生活に生かそう。・家族の好みや地域の特徴を生かしたご飯やみそ汁の作り方を調べて、家庭で実践する計画が立てられましたか。

5 めざそう買い物名人

見つめよう

お金の使い方を見つめよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

生活を支えるお金の大切さを考え、買い物の仕方を見直そう。・生活を支えるお金の大切さが分かりましたか。

計画しよう・活動しよう

買い物名人になろう

<学習のめあて・ふり返ろう>

目的に合った計画的な買い物ができるようになろう。・目的に合った計画的な買い物の仕方が分かりましたか。

生活に生かそう・新しい課題を見つけよう

買い物名人として生活しよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

買い物名人として、どんな工夫ができるか考えよう。・買い物名人になるために工夫できることを、考えることができましたか。

6 物を生かして住みやすく

見つめよう

身の回りの物や生活の場を見つめよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

身の回りの物の持ち方や使い方を見直そう。・物の持ち方や使い方を見直して、快適な住まい方に関心をもてましたか。

計画しよう・活動しよう

身の回りをきれいにしよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

整理・整頓、そうじの手順と方法を考え、やってみよう。・整理・整頓、そうじの方法が分かりましたか。

生活に生かそう・新しい課題を見つけよう

物を生かして快適に生活しよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

環境に気配りし、快適に住まう工夫をしよう。・環境に気配りし、快適に住まう計画を立てられましたか。

7 ミシンにトライ！手作りで楽しい生活

見つめよう

布で作られた物のよさを見つけよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

身の回りにある布で作られた物を探し、特徴を考えよう。・身の回りにある布で作られた物の特徴が分かりましたか。

計画しよう・活動しよう

ミシンにトライ！

<学習のめあて・ふり返ろう>

ミシンの使い方を習得し、生活に役立つ物を作ろう。・ミシンの使い方が分かり、生活に役立つ物が作れましたか。

生活に生かそう・新しい課題を見つけよう

作品を楽しく使おう

<学習のめあて・ふり返ろう>

作品を友達としようかいし合い、生活に生かそう。・作品を友達としようかいし合い、生活に生かす方法を考えられましたか。

8 私の仕事と生活時間

見つめよう

家庭の仕事をしていますか。

<学習のめあて・ふり返ろう>

できるようになったことをふり返り、自分がかかわってする仕事を考えよう。・自分の成長を確かめ、生活時間の使い方を工夫して家庭の仕事ができましたか。

計画しよう・活動しよう

時間の使い方を工夫しよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

生活時間の使い方を工夫し、生活リズムを整えよう。・自分の成長を確かめ、生活時間の使い方を工夫して家庭の仕事ができましたか。

生活に生かそう・新しい課題を見つけよう

工夫して家庭の仕事を続けよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

工夫して仕事を続けよう。・自分の成長を確かめ、生活時間の使い方を工夫して家庭の仕事ができましたか。

9 朝食から健康な1日の生活を

見つめよう

毎日の朝食をふり返ろう

<学習のめあて・ふり返ろう>

自分の毎日の朝食のとり方をふり返り、課題を考えよう。・自分の毎日の朝食のとり方をふり返り、課題を見つけられましたか。

計画しよう・活動しよう

いためて朝食のおかずを作ろう

<学習のめあて・ふり返ろう>

栄養のバランスを考えて、いろいろな食品をいため、朝食のおかずを作ろう。・栄養のバランスの大切さが分かり、計画に沿って朝食のおかずを作れましたか。

生活に生かそう・新しい課題を見つけよう

朝食から健康な生活を始めよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

朝食作りの学習を生かし、工夫して健康な生活をしよう。・朝食作りの学習を生かして、工夫して健康な生活ができそうですか。

10 夏をすずしくさわやかに

見つめよう

夏の生活を見つめよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

夏の暮らしの特徴と課題を考えよう。・夏の暮らしの特徴と課題を考えることができましたか。

計画しよう・活動しよう

快適な住まい方や着方をしよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

夏を快適に過ごす住まい方を考えよう。また衣服の着方も考え、手入れや洗濯をしよう。・夏を快適に過ごす住まい方や今着方が分かりましたか。また、洗濯ができましたか。

生活に生かそう・新しい課題を見つけよう

夏の生活 を工夫しよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

快適に過ごす夏の住まい方と着方を工夫しよう。・夏の住まい方と着方を工夫できましたか。

1 1 思いを形に生活に役立つ布製品

見つけよう

目的に合った形や大きさやぬい方を考えよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

生活に役立つ物を製作するために必要な条件を考えよう。・生活に役立つ物を製作するために必要な条件を考えることができましたか。

計画しよう・活動しよう

工夫して作ろう

<学習のめあて・ふり返ろう>

目的に合わせて、布を選び、形や大きさとぬい方を工夫して製作しよう。・目的に合わせて、布を選び、形や大きさとぬい方を工夫して製作できましたか。

生活に生かそう・新しい課題を見つけよう

衣生活を豊かにしていこう

<学習のめあて・ふり返ろう>

作品で生活を豊かにしよう。製作を通して学んだことを、生活に生かそう。・製作を通して学んだことを、生活に生かせそうですか。

1 2 まかせてね今日の食事

見つけよう

1食分の献立を工夫しよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

1食分の食事に必要なことを考えよう。・1食分の食事に必要なことが考えられましたか。

計画しよう・活動しよう

家族が喜ぶ食事を作ろう

<学習のめあて・ふり返ろう>

家族のために栄養のバランスがよい献立を考え、環境にも気を配りながら調理しよう。・家族のために栄養のバランスのよい献立を考え、環境にも気を配りながら調理できましたか。

生活に生かそう・新しい課題を見つけよう

楽しく食事をするために工夫しよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

家族と共に楽しい食事のときをつくるための工夫をしよう。・家族と共に楽しい食事のときをつくるための工夫が考えられましたか。

1 3 冬を明るく暖かく

見つけよう

冬の生活を見つめよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

冬の暮らしの特徴と課題を考えよう。・冬の暮らしの特徴と課題を考えることができ

ましたか。

計画しよう・活動しよう

快適な住まい方や着方をしよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

自然を生かし、エネルギーを節約して快適に過ごす住まい方と着方を考えよう。・自然を生かし、エネルギーを節約して快適に過ごす住まい方と着方を考えることができましたか。

生活に生かそう・新しい課題を見つけよう

冬の生活を工夫しよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

冬の住まい方と着方を工夫しよう。・冬の住まい方と着方を工夫できましたか。

14 あなたは家庭や地域の宝物

見つめよう

家族の一員として家庭や地域にできること

<学習のめあて・ふり返ろう>

家族の一員として家庭や地域でできることを考えよう。・家族の一員として家庭や地域でできることを考えることができましたか。

計画しよう・活動しよう

心のつながりを深めよう

<学習のめあて・ふり返ろう>

2年間の学習を生かして、お世話になった人に気持ちを伝えよう。・2年間の学習を生かして、お世話になった人に気持ちを伝えることができましたか。

生活に生かそう・新しい課題を見つけよう

もっとかかやくこれからの私たち2年間の学習を通してできるようになったことをふり返ろう。

<学習のめあて・ふり返ろう>

中学校の学習につなげていこう。・2年間の学習をふり返り、自分の成長を確認できましたか。

- ・題材の目標が適切に設定されている。
- ・すべての題材に、問題解決的な学習が進められるように「1見つめよう」「2計画しよう・活動しよう」「3生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3つのステップでめあてが示されており、流れに沿って問題解決学習ができるようになっている。
- ・小題材ごとに「学習のめあて」(本時分)がページの上部に表示されており、さらにページの下部の「ふり返ろう」と対応している。
- ・題材名のネーミングに工夫が見られる。
 - 「わが家にズームイン!」「おいしい楽しい調理の力」「ひと針に心をこめて」
 - 「食べて元気!ご飯とみそ汁」「めざそう買い物名人」
 - 「物を生かして住みやすく」「ミシンにトライ!手作りで楽しい生活」
 - 「私の仕事と生活時間」「朝食から健康な1日の生活を」
 - 「夏をすずしくさわやかに」「思いを形に生活に役立つ布製品」
 - 「まかせてね今日の食事」「冬を明るく暖かく」「あなたは家庭や地域の宝物」

○各題材の目標

<題材名>

わたしと家族の生活

<学習のめあて>

○一日の生活をふり返り、自分ができるようになりたいことを見つけよう。

<題材名>

はじめてみようクッキング

<学習のめあて>

- 調理用具を安全に使えるようになる。
- 卵や野菜をゆでる調理ができるようになる。
- ゆでる調理の特徴を生かして計画を立て、調理をしよう。

<ふり返ろう>

- 調理用具を安全に使うことができましたか。
- 卵や野菜をゆでることができましたか。
- ゆでる調理の特徴を生かしておいしく調理することができましたか。

<題材名>

はじめてみようソーイング

<学習のめあて>

- 針と糸を使って、手ぬいやボタンつけができるようになる。
- 手ぬいで小物をつくろう。

<ふり返ろう>

- 手ぬいやボタンつけができるようになりましたか。
- 楽しく、小物づくりができましたか。

<題材名>

かたづけよう身の回りの物

<学習のめあて>

- 身の回り物の、整理・整頓について考えてみよう。
- 整理・整頓をくふうしてできるようになる。
- 不要品を資源として、活用したり、処分したりできるようになる。

<ふり返ろう>

- 整理・整頓がなぜ必要か、考えることができましたか。
- くふうして整理・整頓ができるようになりましたか。
- 不要品の活用と、処分のしかたが分かりましたか。

<題材名>

やってみよう家庭の仕事

<学習のめあて>

- 家庭の仕事を調べ、自分にできる仕事を増やそう。
- 学んだことを生かして、家族に協力して続けて実践しよう。

<ふり返ろう>

- 分担する仕事を増やせましたか。
- 家族に協力して、くふうしながら実せんできるようになりましたか。

<題材名>

わくわくミシン

<学習のめあて>

- 安全に気をつけて、ミシンぬいができるようになるろう。
- ミシンぬいで生活に役立つ物をつくろう。

<ふり返ろう>

- 安全に気をつけて、ミシンを使うことができましたか。
- ミシンで生活に役立つ物をつくることができましたか。

<題材名>

食べて元気に

<学習のめあて>

- なぜ食べるのかを考え、食品にふくまれる栄養素の体内でのはたらきを理解しよう。
- 五大栄養素のはたらきによる食品のグループ分けを理解しよう。
- ご飯とみそしるの調理ができるようになるろう。

<ふり返ろう>

- なぜ食べるのか、また、食べた物の体内でのはたらきがわかりましたか。
- 五大栄養素のはたらきによる食品のグループがわかりましたか。
- ご飯とみそしるの調理ができるようになりましたか。

<題材名>

じょうずに使おうお金と物

<学習のめあて>

- お金や物が自分と家族の生活を支えていることを知ろう。
- お金や物を大切に使えるようになるろう。
- 目的に合った物の選び方や買い方ができるようになるろう。

<ふり返ろう>

- お金や物がなぜ大切なのかがわかりましたか。
- お金の使い方や、物の使い方を考えて使うことができるようになりましたか。
- 目的に合った物を選んで買うことができるようになりましたか。

<題材名>

寒い季節を快適に

<学習のめあて>

- 衣服のはたらきを知り、あたたかい着方ができるようになるろう。
- 寒い季節を快適に過ごすための住まい方を工夫できるようになるろう。

<ふり返ろう>

- 衣服のはたらきを知って、あたたかい着方ができましたか。
- 寒い季節を快適に過ごすための住まい方がくふうできましたか。

<題材名>

家族とほっとタイム

<学習のめあて>

○家族とのふれ合いや団らんを、楽しくするくふうができるようになる。

<ふり返ろう>

○家族となごやかに過ごす大切さがわかりましたか。

○家族と楽しく団らんをしたり、ふれ合ったりする計画を立てることができましたか。

<題材名>

わたしの生活時間

<学習のめあて>

○生活をふり返り、生活時間を見直そう。

○家族とのふれ合いの時間や朝の時間をくふうできるようにしよう。

<ふり返ろう>

○生活時間を見直し、改善するくふうができましたか。

○家族といっしょに過ごす時間や朝の時間をくふうすることができましたか。

<題材名>

いためてつくろう朝食のおかず

<学習のめあて>

○朝食の大切さを理解しよう。

○フライパンを使っていためる調理ができるようになる。

<ふり返ろう>

○朝食の大切さがわかりましたか。

○フライパンを使って、朝食のおかずをつくることができましたか。

<題材名>

クリーン大作戦

<学習のめあて>

○今までのそうじをふり返ってみよう。

○よごれや場所にあったそうじのしかたをくふうし、気持ちよく生活できるようにしよう。

<ふり返ろう>

○これまでのそうじのしかたをふり返ることができましたか。

○よごれの種類や場所に合ったそうじのしかたをくふうできましたか。

<題材名>

暑い季節を快適に

<学習のめあて>

○暑い季節を快適に過ごすために住まい方をくふうできるようにしよう。

○すずしい着方ができるようにしよう。

○気持ちよく着るための手入れのしかたを理解し、洗たくができるようにしよう。

<ふり返ろう>

- 暑い季節を快適に過ごすための住まい方がくふうできましたか。
- すずしい着方ができましたか。
- 手入れのしかたがわかり、洗たくができるようになりましたか。

<題材名>

楽しくソーイング

<学習のめあて>

- 布を使って、生活が楽しくなる物をつくろう。
- 楽しく使うためのいろいろなくふうのしかたを知ろう。

<ふり返ろう>

- 布を使った製作計画を立て、これまでに学習した手ぬいやミシンぬいで、作品をつくることができましたか。
- 作品を見せ合いながら、生活を楽しむくふうを説明することができましたか。

<題材名>

くふうしようおいしい食事

<学習のめあて>

- 栄養のバランスを中心とした、1食分のこんだてを考えよう。
- 調理の計画を立てて、おかずをつくることができるようになろう。
- 楽しく食事をするためのマナーやくふうを考えよう。

<ふり返ろう>

- 栄養のバランスを中心とした1食分の食事を考えることができましたか。
- 調理の手順を考え、おかずをつくることができましたか。
- 家族と楽しくおいしい食事をするためのマナーやくふうを考えることができましたか。

<題材名>

共に生きる生活

<学習のめあて>

- 自分の生活や地域をよりよくするためのくふうを考えよう。
- 感謝やはげましの気持ちを伝えるくふうをしよう。
- 近隣の人びとや環境を考えた快適な生活のしかたをくふうしていこう。

<ふり返ろう>

- 自分の生活と地域とのかかわりを考えることができましたか。
- 感謝やはげましの気持ちを伝えるくふうを考え、実践することができましたか。
- 家族や地域の人びとや環境を考えて生活する大切さやそのくふうがわかりましたか。

- ・題材の目標が各題材の初めのページに題材名の横を定位置として、配置されている。
- ・「学習のめあて」には、小題材ごとに児童が何をどうすれば良いのかがまとめて示されている。
- ・めあてが児童に分かりやすい言葉で具体的に表されている。
- ・各題材の終わりには「学習のめあて」に対応した「ふり返ろう」があり、自分でチェックできるコーナーが設定されている。

【家庭】

観 点	基礎・基本の定着
視 点	②伝統と文化に関する内容の記述
方 法	○伝統と文化に関する具体的な事例と数

発行者	調査・研究内容
東書	日本の伝統 <u>伝統的な文化から学ぼう</u> ・・・マークがある
	① p 11 日本茶, 道具や器, 茶葉の産地, いろいろなお茶
	② p 29 <u>ご飯とみそ汁を作ろう, みその原料と種類</u>
	③ p 29 受けつぎたい日本の食文化
	④ p 30, 31 <u>ご飯</u>
	⑤ p 31 <u>かまど, 釜</u>
	⑥ p 32, 33 <u>みそ汁</u>
	⑦ p 33 <u>漆器</u>
	⑧ p 33 <u>配ぜん例とはし, わんの持ち方</u>
	⑨ p 34 米を使った料理, いろいろのだし, ふるさとのみそと料理
	⑩ p 59 さき織り
	⑪ p 73 ゆかた, じんべえ, 扇子, ぞうり, うちわ, 麦わら帽子
	⑫ p 73 <u>ふすま, しょうじ, よし戸</u>
	⑬ p 75 <u>打ち水の効果</u>
	⑭ p 81 あずまぶくろを作る
	⑮ p 97 天王寺かぶら
	⑯ p 100 もてなしの心
⑰ p 101 おせち料理	
	*下線部はマーク以外の伝統的な文化
開隆堂	① p 9 きゅうすで日本茶を入れる場合
	② p 45 ご飯とみそしるをつくろう
	③ p 45 移り変わるご飯の炊き方 (かまど, かま)
	④ p 45 みその種類
	⑤ p 45 茶わん, しるわん, はしの置き方
	⑥ p 48 だしの材料とおもな産地, だしのとり方
	⑦ p 49 みそしるの実に使われる特産物の例
	⑧ p 51 みそ料理と雑煮
	⑨ p 63 お茶の話
	⑩ p 63 伝統的なおやつ (冬の水ようかん, ゆべし, おやき)
	⑪ p 68 早起きは三文の徳
	⑫ p 79 すずしく感じるためのくふう (風鈴・すだれ・うちわ)
	⑬ p 80 すだれ, よしず, 打ち水
	⑭ p 86 そうじ名人になろう
	⑮ p 87 すずしく過ごすくふうをしよう (うちわづくり)
	⑯ p 96 一汁三菜
	⑰ p 96 和食 (ひと口メモ)
	⑱ p 103 手ぬぐいの使い方を調べ, 活用してみよう
	⑲ p 103 おせち料理のいわれを調べてみよう
	⑳ p 103 伝統野菜 (加賀れんこん)
	日本の伝統的な食事 (和食) を中心に特集されている。

【家庭】

観 点	基礎・基本の定着
視 点	③環境の保全に関する内容の記述
方 法	○環境の保全に関する具体的な事例と数

発行者	調査・研究内容
	<p>環境 環境に気配りして生活しよう・・・マークがある</p> <p>① p 10 やかんの底や周りがぬれていたらよくふく。 やかんの大きさに合わせてほのおの大きさを調節する。</p> <p>② p 13 かたづけ <u>油の付いている物は</u>、<u>不用な布や紙でふき取ってから洗う。</u> ・よごれの少ない物から洗う。 ・ごみを分別し、始末する。生ごみは水をよく切る。</p> <p>③ p 14 1つのなべで、にんじん、ブロッコリー、キャベツの順にゆでてもよい。 ふっとうしたら、ふっとうが続くくらいに火を弱める。</p> <p>④ p 15 <u>油の付いたボウルや器は</u>、<u>不用な布や紙で油をふき取ってから洗う。</u></p> <p>⑤ p 30 米を洗った水はよごれを落としやすいので、とっておいてかたづけに使う。</p> <p>東書 ⑥ p 47 使わないものは、修理したり、形を変えたりして、再使用や再生利用できないかを考える。</p> <p>⑦ p 50 ごみを減らす工夫</p> <p>⑧ p 59 布の切れはしやひもの余りは、捨てずに生かせないが考える。</p> <p>⑨ p 69 <u>油のよごれは</u>不用な布や紙でふき取ってから洗う。</p> <p>⑩ p 75 エアコン (冷房) の使い方の工夫</p> <p>⑪ p 79 洗剤の量と落とす力</p> <p>⑫ p 99 調理するときにはできる工夫 (水・火・量・油・生ごみ)</p> <p>⑬ p 106 いろいろな暖房器具と特徴</p> <p>⑭ p 124 環境についてのマーク、分別収集のためのマーク</p> <p>○「油のついた物の後始末」について、繰り返し掲載されている。(波線部) ○巻末の折り込みには、イラストを見ながら日々の生活の中でできることを考えさせる、特集「持続可能な社会をめざして」を設定している。</p>

環境 環境を考えてくふうすること・・・マークがある

- ① p 9 なべやかんの底がぬれていたら先にふいておく。
- ② p 9 ほのおが横からはみ出ないようにし、エネルギーのむだ使いをふせぐ。
- ③ p 14 後かたづけのしかた
- ④ p 14 生ごみのしまつのくふう、よごした水をもどすためには
- ⑤ p 28 物を生かすくふうをしよう
- ⑥ p 28 } 物を生かして使うくふうーごみを減らす3R
p 29 } (リデュース, リユース, リサイクル)
- ⑦ p 29 リユース・リサイクルした物につけられるマーク
- ⑧ p 32 家庭生活をよりよくするために
- ⑨ p 54 商品についているマーク (エコマーク)
- ⑩ p 60 環境を考えた住まいの例
- ⑪ p 65 家庭で実践しよう チャレンジコーナー
- 開隆堂 ⑫ p 72 使ったフライパンの後しまつ
- ⑬ p 81 植物を利用して熱をさえぎる
- ⑭ p 81 トライ!夏のエコ生活
- ⑮ p 85 洗たくと環境
- ⑯ p 86 環境を考えて そうじ名人になろう
- ⑰ p 87 電気にたよらず すずしく過ごすくふうをしよう
- ⑱ p 105 生活のしかたを調べて気づいたこと
(物や時間の使い方, エネルギーの使い方, 資源を生かす活動,
地域社会でのルールやマナー)
- ⑲ p 111 使ったフライパンの後しまつ
- ⑳ p 111 くらしの中のマーク (エコマーク, リユース・リサイクルのマーク)

○「油のついた物の後始末」について、繰り返し掲載されている。(波線部)
○リユース・リサイクルマーク, エコマークなど、「くらしの中のマーク」について繰り返し掲載されている。(下線部)

【家庭】

観 点	基礎・基本の定着
視 点	④基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫
方 法	○基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための記述の工夫

発行者	調査・研究内容
東書	<p>・見開きで作品の手順や調理の手順が示されており、学習の見通しをもって取り組める。</p> <p><例> お茶, カラフルコンビネーションサラダ, 玉むすび, 玉どめ, 小物入れ, ご飯, みそ汁, ノートの買い方, 道具箱の整理・整とん, そうじ, ミシンの使い方, ヴォールポケット, ランチョンマット, エプロン, いろどりいため, すずしき調べ手洗い, トートバック, きんちやく, クッションカバー, 材料の準備, 野菜のベーコン巻き, 青菜とにんじんとちくわのごま風味, ジャーマンポテト, 暖かさ・明るさ調べ</p> <p>・「いつも確かめよう」として, 各題材と巻末に調理や裁縫に必要な知識及び技能のポイントが掲載されている。</p> <p>【各題材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ガスコンロの使い方(P.10) ○調理実習の手順(P.13) ○包丁とまな板の使い方, 計量スプーンの使い方(P.15) ○針に糸を通す, 玉結びをする, ぬう, 玉どめをする(P.20, 21) ○2つ穴ボタンを付ける。(P. 22, 23) ○買い方の手順(P.39) ○整理・整とんの手順(P.47) ○そうじの手順(P. 49) ○ミシンの使い方(P.55~57) ○製作の手順(P.59) ○衣服の着方と手入れ(P.77) ○献立の立て方(P.94) ○気持ちを伝える方法(P.111) <p>【巻末】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○いろいろな材料, どんな形に切る? ○包丁とまな板, どう準備する? どうかたづける? ○いろいろな野菜, どうやって洗おう? ○計量スプーン, カップ, はかり, どれをどう使う? ○家のコンロ, 学校とちがう… ○玉結びがむずかしい… ○玉どめがむずかしい… ○いろいろな形のボタンを付けたいな… ○衣服をたたむ ○アイロンをかける ○しるしを付ける ○布がずれてしまう… ○ミシンが思うように動かない… ○この表示, どんな意味? ○私たちの住む地域の気候は?

	<p>○ぞうきんをしぼる ○食品のグループ分け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・右利き用, 左利き用と2種類の表記がある。 (児童の手の大きさに近いサイズの写真) ○包丁で材料を切る ○包丁で皮をむく(じゃがいもの例) ○針と布を持ってぬう ○布をたつ <p>・実習のページには、「これだけはできるようになろう」という欄があり、技能の習得について自己評価できるチェック欄がある。</p> <p>・教科書に書き込みができる(ワークシート)ところが27ヵ所ある。 <内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・成長の記録 P 3 ・知りたいこと, できるようになりたいこと P 5 ・仕事調べ P 7 ・昨日の献立調べ P 27 ・ご飯の観察の記録 P 31 ・みそ汁の実を入れる順番と切り方(わが家のみそ汁を作ろう) P 35 ・ほしい物が本当に必要かを判断する。 P 38 ・ソートの買い方(買い方の手順) P 40・41 ・物を散らかしたままで困ること, その理由 P 45 ・工具箱の整理・整とん P 46・47 ・よごれに合わせたそうじの仕方 P 48・49 ・ごみの出し方の決まり P 50 ・布で作られた物の観察・手ぬいとミシンぬいのよさ比べ P 53 ・ミシン練習カード P 55 ・自分の生活時間の使い方調べ P 63 ・調理計画カード P 67 ・朝食のおかずレシピ集を作ろう P 71 ・部屋の快適だと思ふ所, 課題(夏) P 72 ・すずしさ調べ(空気の温度と感じ方) P 74 ・すずしさ調べ(風通しと感じ方) P 75 ・生活に役立つ布製品に必要な条件 P 83 ・栄養のバランスチェック表 P 95 ・部屋の快適だと思ふ所, 課題(冬) P 103 ・暖かさ・明るさ調べ P 104 ・暖かく快適に過ごすためのアドバイスカード P 107 ・できるようになったこと, これからがんばってみたいこと P 113
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ・見開きで作品の手順や調理の手順が示されており, 学習の見通しをもって取り組める。 <p><例></p> <p>調理の手順, 洗う・ゆでる・切る(にんじん, ブロッコリー, キャベツ), 玉結び, 玉どめ, 二つ穴ボタンのつけ方, フェルトでつくるカード入れ, 整理・整とんの手順, 家庭の仕事の手順・方法, ミシンの使い方, 製作のすすめ方(ランチョンマツ)</p>

ト、クッション、マルチカバー、まくらカバー)、ご飯のたき方、みそしるのつくり方、買い物の手順、朝食に合うおかずづくり、いためる調理(卵、野菜)、そうじの手順と実行、気持ちよく着るための衣服の手入れの手順、洗たくの手順、マイバッグ、ナップサック、エプロン、粉ふきいも、ジャーマンポテト、目玉焼き

- ・めあてが具体的に示されている。
- ・実習のページには「できたかな」欄があり、技能の習得について自己評価できる。
- ・左利きの写真はない。

・巻頭の見開きに調理と製作に関する安全についてまとめて掲載している。

- 整理・整とん ・作業をしやすく
 - 活動 ・よそ見をしない ・ふざけない ・じゃまをしない
 - 用具の取りあつかい ・目をはなさない ・使わない時はしまう
 - ・置く場所に注意する
- (例) 包丁・こんろ・フライパン・なべ・針・ミシン・アイロン

・資料として、巻末に調理に必要な知識及び裁縫に必要な技能のポイントがまとめて掲載され、容易に見えるようにしている

- 調理実習を成功させるために
 - ・野菜やいもの種類とゆで方
 - ・ゆでる時の水と湯の量
 - ・フライパンの使い方
 - ・使ったフライパンの後しまつ
- くらしの中のマークや表示
- 製作実習を成功させるために
 - ・玉結びのポイント
 - ・玉どめのポイント
 - ・ボタンつけのポイント
 - ・ミシンぬいのポイント
 - ・ぬいしろの折り方

・背表紙にいろいろな切り方の写真がある。
ななめ切り、輪切り、うす切り、半月切り、いちょう切り、くし形切り、短冊切り、せん切り、さいの目切り
皮をむく(りんご)、 $1/4$ か $1/8$ に切ってむく
皮をむく(じゃがいも)、芽を取る(じゃがいも)

・教科書に書き込みができる。(ワークシート19カ所)

<内容>

- ・2年間でできるようになりたいこと P 2
- ・持ち物の確認表 P 2 6
- ・家庭の仕事(わたしの仕事メモ) P 3 1
- ・買いたい物とその理由 P 5 3
- ・買い物名人〇カ条 P 5 5
- ・明るさやあたたかさ調べ P 6 0
- ・5年生の学習をふり返り、6年生の学習へ P 6 4
- ・カルタ P 6 5

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・生活時間調べ P67・学校のよごれウォッチング P75・台所のそうじのくふう・そうじの実行後のふり返り P77・すずしい住まい方のくふう調べ P80・すずしく過ごすためにやってみたこと, 感じたこと P81・わたしが考えたこんだて P97・栄養のバランスの確かめ方 P98・考えようこれからの生活 P108・成長したわたしたち・中学校に向かって P109 |
|--|--|

【家庭】

観 点	主体的に学習に取り組む工夫
視 点	⑤興味・関心を高めるための工夫
方 法	○各題材の導入の工夫及び興味・関心を高める吹き出し等の工夫

発行者	調査・研究内容
-----	---------

○題材の初めに写真やイラストが提示されている。写真は学習している姿だけでなく、学習前、学習後の姿や完成品などその学習に関係するものがある。

題材名		題材の初め
わが家にズームイン!	絵	しょうさんの1日
おいしい楽しい調理の力	写真	調理前, 調理後の野菜
ひと針に心をこめて	写真	活動している児童
食べて元気! ご飯とみそ汁	写真	家庭での食卓
めざそう買い物名人	絵	商店街の様子
物を生かして住みやすく	写真	散らかっている部屋と片付いている部屋
ミシンにトライ! 手作りで楽しい生活	写真	布で作られている物7種類とミシン縫いをしている児童
私の仕事と生活時間	文字	本文
朝食から健康な1日の生活を	絵と写真	朝・昼・夕の食事をしている絵と食事(和と洋)の写真
夏をすずしくさわやかに	絵	家の様子
思いを形に生活に役立つ布製品	写真	活動している児童
まかせてね今日の食事	写真	おかずの例
冬を明るく暖かく	絵	家の様子
あなたは家庭や地域の宝物	絵	町の様子

東書

○キャラクターは、学習課題・ヒント(30)や留意点(10)を示している。

題材名	学習課題・ヒント	留意点他
わが家にズームイン!	0	0
おいしい楽しい調理の力	2	0
ひと針に心をこめて	2	0
食べて元気! ご飯とみそ汁	3	2
めざそう買い物名人	2	1
物を生かして住みやすく	4	1
ミシンにトライ! 手作りで楽しい生活	3	1
私の仕事と生活時間	0	0
朝食から健康な1日の生活を	3	1
夏をすずしくさわやかに	3	1
思いを形に生活に役立つ布製品	3	2
まかせてね今日の食事	2	1
冬を明るく暖かく	2	0
あなたは家庭や地域の宝物	1	0

巻頭の「成長の記録」(1) 巻末の「これからの私たち」(2) 留意点(1)

[キャラクターの吹き出しの例]

☆学習課題・ヒント

- ・くり返しやってみよう。118ページを見て、別の方法をためしてみてもいいよ。(P21)
- ・どうして主食を食べるのだろう。(P27)
- ・買った後の使い方も考えてみよう。(P41)
- ・写真のみさきさんの机の周りを見て、いくつ考えられるかな。(P45)

☆留意点

- ・夏と冬で吸水する速さが変わるということだね。じゅうぶんに吸水させないと、しんの残ったかたいご飯になるよ。(P31)
- ・よごれは付いてから時間がたつと、落ちにくくなるよ。(P49)
- ・三つ折りの部分をアイロンでおさえたり、しつけぬいをしたりすると、ぬいやすいよ。(P59)
- ・毎日同じ時刻に朝食をとることは、生活リズムを作るために大切なんだね。(P65)
- ・いつも家にあるような材料を利用して朝食を作るといいね。(P71)

○子どものイラストにつけた吹き出しには子どもたちの疑問(15)や思い(48)を示している。

題材名	疑問	思い
わが家にズームイン!	4	5
おいしい楽しい調理の力	0	0
ひと針に心をこめて	1	4
食べて元気!ご飯とみそ汁	0	4
めざそう買い物名人	2	6
物を生かして住みやすく	1	5
ミシンにトライ!手作りで楽しい生活	0	5
私の仕事と生活時間	0	0
朝食から健康な1日の生活を	3	7
夏をすずしくさわやかに	2	0
思いを形に生活に役立つ布製品	1	5
まかせてね今日の食事	1	0
冬を明るく暖かく	0	1
あなたは家庭や地域の宝物	0	6

[子どもの吹き出しの例]

☆疑問

- ・お茶を入れるための仕事には何があるのかな。(P9)
- ・しっぽが長くなってしまったよ。なぜだろう。(P21)
- ・どれが一番目的に合うかな。(P40)
- ・落としたりよごれは、どこへ行くのかな。(P48)
- ・油を使って調理したから、洗い物がたいへんだった。どう解決したらいいかな。(P70)

☆思い

- ・今日の食事に合うみそ汁を作りたいな。(P35)
- ・どれが一番、目的に合うかな。(P40)

- ・みんなに配れるように人数分が入った物を選んだよ。(P42)
- ・計画通りにできてうれしいな。家族みんなが使う玄関にかけようと思うんだ。(P61)
- ・ふくろに入れたい物を持ってきたよ。紙の上ののせて、ゆとりを考えてみよう。(P85)
- 「Do活動1」で、裁縫用具に関するクイズを出している。(P19)
- 学習のめあての次にめあてに関わるページ数も示すことで、次の学習を意識させている。
- 「関連」マークがあり、他の教科の学習と関連させながら学習できるようにしている。中学校の技術・家庭科との関連も示している。(小学校16 中学校5)

題材名	教科・学年	題材
わが家にズームイン!	理科 4年	水と温度
おいしい楽しい調理の力	理科 4年	水と温度
ひと針に心をこめて		
食べて元気!ご飯とみそ汁	理科 6年 保健 4年 社会3・4年 社会 5年 中学校技術・家庭	食べ物の消化・吸収・排出 体の発育・発達と調和のとれた食事 古い道具と昔の暮らし 日本の食料生産 技術分野「木材の特徴と利用方法」
めざそう買い物名人		
物を生かして住みやすく	社会3・4年	資源の確保とごみの処理
ミシンにトライ!手作りで楽しい生活		
私の仕事と生活時間	保健 3年	1日の生活の仕方
朝食から健康な1日の生活を		
夏をすずしくさわやかに	社会 5年 理科 3年 理科 4年 中学校技術・家庭 中学校技術・家庭	国土の自然と暮らし 太陽と地面の様子 空気の温度のはかり方 家庭分野「社会生活上の働き」 家庭分野「洗濯機での洗濯」
自由研究	社会 5年	自然災害の防止
思いを形に生活に役立つ布製品		
まかせてね今日の食事	中学校技術・家庭 社会3・4年	家庭分野「生の魚や肉の調理」 地域の販売の仕事
冬を明るく暖かく	社会 5年 理科 4年 保健 3年	国土の自然と暮らし 空気のあたためり方 身の回りの環境
あなたは家庭や地域の宝物	中学校技術・家庭	家庭分野

東書

- ①漆器 技術分野「木材の特徴と利用方法」P33
- ②衣服の働き方と着方 家庭分野「社会生活上の働き」P77
- ③洗濯実習 家庭分野「洗濯機での洗濯」P79
- ④献立の立て方 家庭分野「生の魚や肉の調理」P94
- ⑤家庭分野P113

○題材の初めに、笑顔で学習したり家庭で過ごしたりする児童の写真が提示されていることにより、自分たちが学習する姿がイメージできる。

題材名		題材の初め
わたしと家族の生活	写真	家族で仕事をしている様子
はじめてみようクッキング	写真	授業で調理をしている様子
はじめてみようソーイング	写真	ボタン付けをしている手元のアップ
かたづけよう身の回りの物	写真	ロッカーにランドセルを片付けている様子
やってみよう家庭の仕事	写真	いろいろな仕事をしている様子
わくわくミシン	写真	ミシン縫いをしている手元のアップ
食べて元気に	写真	給食を食べている様子
じょうずに使おうお金と物	写真	文房具を店で選んでいる様子
寒い季節を快適に	写真	お茶を飲みながら会話している様子
家族とほっとタイム	写真	家族の団らんの様子
わたしの生活時間	写真	登校中挨拶をしている様子
いためてつくろう朝食のおかず	写真	授業で野菜炒めを作っている様子
クリーン大作戦	写真	家の掃除をしている様子
暑い季節を快適に	写真	縁側でくつろいでいる様子
楽しくソーイング	写真	製作した作品を持って記念写真
くふうしようおいしい食事	写真	家族で食事をしている様子
共に生きる生活	写真	家族でトランプをしているところへ、お客さんがきている様子

開隆堂

○キャラクターを登場させ、その吹き出しに、学習のヒント(51)や留意点(32)などを提示することにより、興味関心を高めるようにしている。

題材名	学習のヒント	留意点他
わたしと家族の生活	1	0
はじめてみようクッキング	7	5
はじめてみようソーイング	1	1
かたづけよう身の回りの物	2	2
やってみよう家庭の仕事	1	1
わくわくミシン	5	0
食べて元気に	8	2
じょうずに使おうお金と物	3	5
寒い季節を快適に	5	0
家族とほっとタイム	2	0
わたしの生活時間	3	0
いためてつくろう朝食のおかず	2	2
クリーン大作戦	1	2
暑い季節を快適に	2	1
楽しくソーイング	3	5
くふうしようおいしい食事	4	5
共に生きる生活	1	1

[キャラクターの吹き出しの例]

☆学習方法・課題

- ・布をむだなく使うたち方を考えよう (P20)
- ・散らかっていて、困ったことや危ないことはないかな。(P25)
- ・必要でない物がどれだけあったかな。(P26)
- ・家庭で実せんしよう。(P27)
- ・買う以外の方法があるかな? (P53)

☆留意点

- ・食べる量も考えて調理することも大切だね。(P28)
- ・実に火が通ったかは、だいこんのように、材料がすぎ通ったり、色があざやかになつたりすることで確かめられるよ。(P49)
- ・ねぎのうす切りなど、味や色、かおりを大切にする実は最後に入れよう。(P49)
- ・通信販売を利用するときは家の人に相談しよう。(P55)
- ・エアコンのひかえすぎによる、室内での熱中症にも注意しよう。(P81)

○子どものイラストにつけた吹き出しには、疑問(3)子どもたちの思いや分かったこと(19)を示している。合計22

開隆堂

題材名	疑問	思い・わかったこと
わたしと家族の生活	0	0
はじめてみようクッキング	0	0
はじめてみようソーイング	0	0
かたづけよう身の回りの物	1	3
やってみよう家庭の仕事	0	0
わくわくミシン	0	0
食べて元気に	0	1
上手に使おうお金と物	0	2
寒い季節を快適に	0	0
家族とほっとタイム	0	0
わたしの生活時間	0	5
いためてつくろう朝食のおかず	0	0
クリーン大作戦	0	1
暑い季節を快適に	0	2
楽しくソーイング	0	4
くふうしようおいしい食事	0	0
共に生きる生活	2	1

[子どもの吹き出しの例]

☆疑問

- ・手順は…作業する場所は…必要な用具や材料は… (P26)
- ・自分たちにできることは何だろう。(P108)

☆思い・分かったこと

- ・1枚のフェルトを友だちと分けあって、むだが出ないたち方を考えたよ。(P28)
- ・キャラクターつきがほしかったけど、これにしてよかった。中学生になっても使うよ。(P55)
- ・夕食のあとのお茶をわたしが入れるようにしよう。(P67)
- ・朝食や夕食の用意を手伝うようにし、夕食の後は家族で団らんすることにしたよ。

・小さなふくろに手づくりのお弁当を入れていこう。(P89)
 ○物や金銭の使い方と買い物について、チャート形式を取り入れているだけでなくその学習に必要なページ数が記入されている。(P53)
 ○「関連」マークがあり、他の教科の学習と関連させながら学習できるようにしている。小学校の関連(28)は示されているが、中学校への関連(0)については示されていない。ただし、2年から6年までの幅広い関連となっている。

開隆堂

題材名	教科・学年	題材
わたしと家族の生活		
はじめてみようクッキング	理科 4年 算数 2・3年 社会 3・4年 理科 3年	温度による水の変化 量と測定 ごみの処理 植物の育ち方
はじめてみようソーイング		
かたづけよう身の回りの物	社会 3・4年	ごみの処理
やってみよう家庭の仕事		
わくわくミシン		
食べて元気に	理科 6年 社会 3・4年 社会 5年 理科 5年 算数 2年	食べ物の消化・吸収・排出 昔の暮らし 食料生産 植物の発芽、成長、結実 体積のはかり方
じょうずに使おうお金と物	社会 3・4年	地域の生産や販売
寒い季節を快適に	社会 5年 理科 3年 体育 3・4年 社会 5年 理科 4年 理科 3年 理科 4年 理科 6年	国土の地形や気候 太陽と地面のようす 毎日の生活と健康 (2か所記載) 自然条件と地域の人びとの生活 空気と温度 光の性質 空気のあたたまり方 電気の利用
家族とほっとタイム		
わたしの生活時間	体育 3・4年	毎日の生活と健康
いためてつくろう朝食のおかず		
クリーン大作戦		
暑い季節を快適に	理科 3年 社会 5年 理科 6年 理科 4年 理科 5年 社会 3・4年	太陽と地面のようす 自然条件と地域の人びとの生活 葉の蒸散作用 空気や水の性質 もののとけ方 健康な生活と水
楽しくソーイング		
くふうしようおいしい食事		
共に生きる生活	社会 3・4年	人びとの仕事とわたしたちの暮らし

【家庭】

観 点	学習方法の工夫
視 点	⑥課題を発見し解決できる能力を育成するための工夫
方 法	○自ら課題を見出し，解決を図る問題解決的な学習活動を充実させるための工夫

発行者	調査・研究内容
-----	---------

- 題材の導入に「学習のめあて」を示し，題材の終わりに小題材 1, 2, 3 に対応する「ふり返ろう」を質問形式で設けている。全ての学習項目が，問題解決の流れに沿った 3 つのステップで展開している。
 ステップ 1：課題発見の小題材「1 見つめよう」
 ステップ 2：課題解決の小題材「2 計画しよう・活動しよう」
 ステップ 3：活用の小題材「3 生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」
- 考えたり調べたり実習したり話し合ったりする活動につなげるために「Do!活動」(学校) が示されている。

東書

題材名	Do!活動 (学校)	記述
1 わが家にズームイン!	1	あなたは，起きてからねるまでにどんなことをしていますか。また，家族とどのようにかかわっていますか。考えてみましょう。
	2	家庭にはどんな仕事があるか調べましょう。また，その仕事をいつもしている人はだれか，書きましょう。また，調べて気付いたことや感じたことを書きましょう。
	3	活動 2 で挙げた仕事のうち，次のものについて，上の表に印を書き入れましょう。 ○これから家族といっしょにしてみたい仕事 ◇これからひとりでできるようになりたい仕事
	4	家庭科室を探検し，どこにどんな用具があるか，確かめましょう。また，家庭科室でどんなことに気を付けるとよいか，話し合みましょう
	5	ティータイム招待状を作ろう。

題材名	Do!活動 (学校)	記述
2 おいしい楽しい調理の力	1	写真を見て，材料をどのようにするとおいしく食べられる料理にできるか，考えてみましょう。
	2	調理することで，どのようなよいことがあるか考えてみましょう。

	3	ゆでるとき、次の点に注目しましょう。 ・水から？ふっとうした湯から？ ・時間は？ ・ゆでる前と後で、変わるかな？ 色・かたさ・かさ・味
	4	ゆでる調理をして気付いたことを話し合ひましょう。また、調理の目的について確認しましょう。

題材名	Do! 活動 (学校)	記述
3 ひと針に心をこめて	1	クイズ！私は何でしょう？
	2	写真を参考に、針と糸を使ってできることを、生活の中から探してみましよう。
	3	なぜ玉結び、玉どめをするのでしょうか。玉結び、玉どめを練習しながら、ワッペンを作り、考えてみましょう。
	4	手ぬいで生活を楽しくする小物を作りましよう。
	5	作品にタグを付けよう。

題材名	Do! 活動 (学校)	記述
4 食べて元気！ご飯とみそ汁	1	昨日食べた物を書き出してみましよう。
	2	学級の友達に、主食に何を食べているのでしょうか。調べて表に書きましよう。
	3	写真はある学校の1週間の給食です。気付いたことを、話し合ひましよう。
	4	食事をしないと、体はどのようなになってしまうのでしょうか。食事をする理由を考えましよう。
	5	ご飯がたける様子を見たり、音を聞いたり、かおりをかいだりして観察ましよう。
	6	ご飯やみそ汁について、家族の好みを聞いたり、地域の特徴を調べたりましよう。

題材名	Do! 活動 (学校)	記述
5 めざそう 買い物名人	1	あなたや家族はどんなことにお金を支払っていますか。イラストを参考に考えましよう。
	2	自分や家族の買い物の成功例・失敗例を話し合ひましよう。また、そこ

		から買い物名人と呼ばれるのはどのような人か、考えてみましょう。
	3	あなたがほしい物は、本当に必要か、買わずに済ます方法はないか矢印に沿って考えましょう。
	4	ノートが必要になったとき、どう選ぶか下の手順に沿って考えてみましょう。

題材名	Do! 活動 (学校)	記述
6物を生かして住みやすく	1	物を散らかしたままにしているとどんなことに困るか、考えて話し合しましょう。また、なぜ物が散らかってしまうのか、理由を考えましょう。
	2	道具箱の整理・整とんをし、使いやすくしましょう。整理・整とんができたなら、友達と道具箱を見せ合って、工夫したことを比べてみましょう。
	3	身近な場所のよごれについて調べましょう。
	4	よごれに合わせたそうじの仕方を考え、やってみましょう。また、報告会を開き、学び合しましょう。
	5	ごみを減らすためにできることを話し合しましょう。
	6	自分の地域のごみの出し方の決まりを調べましょう。

題材名	Do! 活動 (学校)	記述
7ミシンにトライ! 手作り で楽しい生活	1	身の回りの布で作られた物を、探しましょう。また、さわるとどんな感じがするか調べましょう。
	2	道具やぬい目を見比べて、手ぬいとミシンぬいのよさを考えてみましょう。
	3	ミシンの各部の名前を確認しましょう。また、ミシンの使い方を練習しましょう。

題材名	Do! 活動 (学校)	記述
8私の仕事と生活時間	1	成長の記録(3ページ)を付けて、できるようになったことを確かめましょう。また、これからする仕事を考えましょう。(7ページ)
	2	自分の生活時間の使い方をふり返って、下の表に書きましょう。その表を見て、直したいことや、工夫できることを考えましょう。

題材名	Do! 活動 (学校)	記述
9 朝食から健康な1日の生活を	1	自分の朝食がどれに近いかふり返りましょう。また、これからどんな朝食をとりたいか考えてみましょう。
	2	給食にふくまれる食品を図2や126ページを見て分け、色をぬりましょう。
	3	図3のようなカードに記入して、朝食のおかずの調理計画を立てましょう。
	4	次の点に注目してためてみましょう。 ・切り方は？ ・どのような順でいためたらよいだろう？ ・こがさないためにはどうする？ ・火加減は？
	5	自分の立てた調理の計画を見ながら、調理実習の様子を思い出して話し合しましょう。

題材名	Do! 活動 (学校)	記述
10 夏をすずしくさわやかに	1	右のイラストの上下の部屋の生活を比べて、快適だと思う所、課題がありそうな所を見つけましょう。
	2	夏を快適に過ごす工夫を、家族に聞いてみましょう。
	3	家族に聞いた、夏を快適に過ごす工夫を発表しましょう。
	4	空気の温度や風の通り方と感じ方を調べ、すずしく過ごす方法を考えましょう。
	5	夏にすずしく過ごす衣服や帽子やくつの選び方を考えましょう。
	6	いろいろな場面で着る衣服と、着方の特徴を話し合しましょう。
	7	衣服を洗濯するときの工夫を家族に聞いてみましょう。聞いたことを参考にして手洗いで洗濯をしましょう。

題材名	Do! 活動 (学校)	記述
11 思いを形に生活に役立つ布製品	1	ふくろやカバーなどの生活に役立つ布製品を観察して、製作するために必要な条件を考えましょう。

	2	ふくろやカバーなど，生活に役立つ物の製作計画を立てて，製作しましょう。
--	---	-------------------------------------

題材名	Do! 活動 (学校)	記述
12 まかせてね 今日の食事	1	1食分の献立を工夫しましょう。
	2	主食をご飯，汁物をみそ汁として，おかずやみそ汁の実を考え，栄養のバランスがよい献立を立てましょう。
	3	自分が立てた献立のおかずの調理計画を立てましょう。また，下の流れを参考にして材料の準備の仕方を考えましょう。
	4	おかずを調理しましょう。また，調理時に環境のことを考えた工夫をしましょう。
	5	楽しく食事をするために，工夫できることを話し合ひましょう。

題材名	Do! 活動 (学校)	記述
13 冬を明るく暖かく	1	左のイラストと72～73ページのイラストを比べて，夏と冬の生活のちがいを見つけましょう。
	2	左のイラストの上下の部屋の生活を比べて，快適だと思ふ所，課題がありそうな所を見つけましょう。
	3	自然を生かして暖かく明るく過ごす方法を調べましょう。
	4	安全で効率のよい暖房器具の使い方を調べましょう。

題材名	Do! 活動 (学校)	記述
14 あなたは 家庭や地域の 宝物	1	イラストを見て，自分や家族が，近隣の人々とどのようにかかわっているか考えましょう。また，気が付いたことを挙げましょう。
	2	111ページの「いつも確かめよう」を参考にして，気持ちを伝える計画を立てましょう。また実践をして，報告会を開きましょう。

- 各題材は「学習のめあて」で始まり、課題解決型学習を通して、最後には「ふり返ろう・生かそう」で家庭実践につなげるようにしている。学習過程では「できたかな」のチェックも取り入れている。(例・P12 ゆで卵 P13 青菜をゆでる P17 カラフルゆで野菜サラダなど多数)
- 課題を発見する手がかりとなる例示や写真・図表・イラスト等が記載されている。
(例・P56, 57 「寒い季節を快適に」の写真やイラスト, 図表等)
- 「話し合おう」「調べよう」「考えよう」「やってみよう」の課題が配置されている。

5年生

開隆堂

題材名	見出し	記述
1 わたしと家族の生活	話し合おう	家族の一員として、自分でできるようになりたいことを話し合ってみよう。

題材名	見出し	記述
2 はじめてみようクッキング	調べよう	家庭では、どのような調理用加熱器具を使っているのだろう。
	やってみよう	下の「おもな調理用具」の中で使ったことがあるものを○で囲んでみよう。このほかに使ったことがある調理用具があればあげてみよう。
	話し合おう	給食のこんだてには、どのような野菜をゆでた料理があるだろう。また、家庭ではどうだろうか。

題材名	見出し	記述
3 はじめてみようソーイング	話し合おう	手ぬいができるようになるのとどのようなことに役立つだろうか。
	調べよう	ボタンはどのようなところについているか観察してみよう。
	考えよう	ボタンがとれてしまったら、どのような不便があるだろうか。
	考えよう	それぞれのぬい方にはどのような特徴があるだろうか。

題材名	見出し	記述
4 かたづけよう身の回りの物	話し合おう	どうして整理・整頓が必要なのだろうか。
	やってみよう	道具箱を整理・整頓する計画を立てよう。

	やってみよう	下の整理・整とんの計画と実せん例を参考にして計画を立て、身の回りの整理・整とんをしよう。
	話し合おう	身の回りにいくつも同じ物や不用品があるのはなぜだろう。

題材名	見出し	記述
5 やってみよう 家庭の仕事	話し合おう	自分にできる家庭の仕事には、どのようなものがあるだろう。
	話し合おう	仕事が決まったら、分担する仕事の手順や方法などを、話し合ってみよう。

題材名	見出し	記述
6 わくわくミシン	調べよう	ミシンと手ぬいのぬい目のしくみはどのようにちがうだろう。

題材名	見出し	記述
7 食べて元気に	やってみよう	昨日、どんな物を食べただろう。思い出して書いてみよう。
	話し合おう	食べた物は体の中でどうなるのだろう。下の図を見て考えてみよう。
	考えよう	それぞれの食品はどの栄養素を多くふくんでいるだろう。
	やってみよう	「給食のこんだてと使われている食品の例」(42ページ)の食品を、おもなはたらきによる3つのグループに分けてみよう。
	調べよう	週に何回くらい、ご飯とみそしるを食べているだろうか。ご飯のたき方やみそしるの実について調べよう。
	やってみよう	一人分が8.0g(100mL)の米について、たく前とたいた後の体積を比べてみよう。
	調べよう	家庭では、どのようなだしを使っているだろう。家族の好きな実はなんだろう。

題材名	見出し	記述
8 じょうずに使おうお金と物	話し合おう	どのようなことにお金を使っているだろう。
	話し合おう	なぜ落とし物が減らないのだろう。
	話し合おう	自分が筆箱を買うとすれば、どのような筆箱を選ぶだろうか。選ぶ理由

		を話し合ってみよう。また、下の例を見ながら、買い物の手順を考えてみよう。
	やってみよう	じょうずな買い物のしかたについて話し合い、下の例に加えて「買い物名人〇か条」をつくってみよう。買い物をするときに、「買い物名人〇か条」を実せんしよう。

題材名	見出し	記述
9 寒い季節を快適に	話し合おう	56・57ページのイラストや写真を見ながら、あたたかく過ごすための、着方や住まい方について考え、話し合ってみよう。
	考えよう	下の写真を参考にして、暑い季節と比べて、寒い季節に合った着方の特徴について考えてみよう。
	調べよう	布の厚さによるあたたかさのちがいを比べてみよう。
	話し合おう	下の図の衣服はどのような特徴があるだろうか。
	考えよう	校外学習には、どのような衣服を着ていったらよいだろう。
	調べよう	家や学校内のいろいろな場所の明るさやあたたかさを調べてみよう。
	考えよう	住まいであたたかく過ごす方法を考えてみよう。

題材名	見出し	記述
10 家族とほっとタイム	話し合おう	どのようなときに団らんをしているだろうか。

6年生

題材名	見出し	記述
1 わたしの生活時間	やってみよう	実行していることをチェックしよう。
	調べよう	最近の平日と休日の生活時間を思い出し、表に記入しよう。Aさんの生活時間と、自分の生活時間の使い方を比べて、気づいたことを書いてみよう。
	考えよう	自分の時間の使い方をくふうして家族と共に過ごす時間を増やそう。

題材名	見出し	記述
2 いためてつくろう朝食のおかず	話し合おう	朝食をとる前ととった後で、どのようなちがいがあるだろうか。下の写真を見て話し合おう。
	調べよう	下の「朝食の主食とおかずの組み合わせ」のおかずには、おもにどのようなはたらきをする食品が使われているだろうか。
	話し合おう	卵や野菜は、ゆでたりいためたりすると、どのように変化するだろうか。

題材名	見出し	記述
3 クリーン大作戦	調べよう	どのようなところに、どのようなよごれがあるか、自分がそうじをする場所について調べてみよう。
	考えよう	身近な場所のよごれに合ったそうじのしかたを考えよう。

題材名	見出し	記述
4 暑い季節を快適に	話し合おう	78・79ページの写真やイラストを見ながら、すずしく過ごすための、着方や住まい方について考え、話し合ってみよう。
	調べよう	部屋の中ですずしく過ごすために、風の通り道をつくるくふうをしよう。
	やってみよう	トライ！夏のエコ生活
	話し合おう	すずしく過ごすためにできることを話し合い、家でもやってみよう。
	考えよう	下の写真を参考にして、暑い季節に合った着方について、考えてみよう。
	調べよう	衣服などのよごれは、どのようなところにつきやすいだろうか。よごれのつきやすいところに○をつけよう。
	調べよう	水だけで、どのくらい落ちるだろう。

題材名	見出し	記述
5 楽しくソーイング	考えよう	家族や自分の生活を便利にしたり、楽しくしたりする、布でつくられた物には、どのような物があるだろう。

開隆堂

	考えよう	① ふくろにいろいろな大きさの物を入れて、中に入れる物と必要なゆとりをくらべてみよう。②同じ大きさのふくろを用いて、ひもをつける位置やひもの長さを変えて、持ちやすさや使い方のちがいを比べてみよう。
	話し合おう	作品づくりでくふうしたことや、使ってみた感想などを話し合ってみよう。

題材名	見出し	記述
6くふうしようおいしい食事	調べよう	給食のこんだて表にどのようなことが書いてあるか、調べてみよう。
	調べよう	97ページで考えたこんだての栄養バランスを、下の表で確かめてみよう。
	やってみよう	調理の手順を考え、ゆでたりいためたりして、おかずを調理してみよう。
	やってみよう	家族との楽しい食事をくふうしてみよう、これまで学んだことを、家庭でも生かそう。

題材名	見出し	記述
7共に生きる生活	考えよう	お世話になった人や身近な人びとなどへ、感謝などの気持ちを伝える方法を考えてみよう。
	やってみよう	共に生きるために自分ができることは何だろう。下のわくの中に書いてみよう。

○各種のマーク（p5）の設定や、キャラクターを使用して学習課題を示している。マークに注意して学ぼう（安全、環境、消費、食生活、参考、発展、参照、関連、一ロメモ、防災のマーク）

【使用実績に関すること】

□「話し合おう」のコーナーにおいて、話し合う内容が示されており、児童の思考を深める手立てとなった。

【家庭】

観 点	主体的に学習に取り組む工夫
視 点	⑦実践的・体験的な学習を実施するための工夫
方 法	○家庭生活をよりよくしようとするための、実践的・体験的な学習展開例

発行者	調査・研究内容	
東書	題材名	実践的・体験的な学習展開例
	1 わが家にズームイン!	○お茶の入れ方
	2 おいしい楽しい調理の力	○カラフルコンビネーションサラダ ○ゆで卵・○ゆでいも ○ほうれんそうのおひたし ○和風ソース ○オーロラソース
	3 ひと針に心をこめて	○小物入れ
	4 食べて元気! ご飯とみそ汁	○ご飯 ○みそ汁
	5 めざそう買い物名人	なし
	6 物を生かして住みやすく	○道具箱の整理・整とん ○そうじの手順
	7 ミシンにトライ! 手作りで楽しい生活	○きんちやくぶくろ ○なべしき ○ウォールポケット ○ランチョンマット ○エプロン
	8 私の仕事と生活時間	○ノートの買い方
	9 朝食から健康な1日の生活を	○いろどりいため ○スクランブルエッグ ○こまつなの油いため
	10 夏をすずしくさわやかに	○手洗いのしかた
	11 思いを形に生活に役立つ布製品	○トートバッグ ○きんちやく ○クッションカバー
	12 まかせてね今日の食事	○野菜のベーコン巻き ○青菜とにんじんとちくわのごま風味 ○ジャーマンポテト
	13 冬を明るく暖かく	なし
14 あなたは家庭や地域の宝物	○マスク ○カイロ入れ ○サンドイッチ	

題材名	実践的・体験的な学習展開例
1 わたしと家族の生活	なし
2 はじめてみようクッキング	○お茶の入れ方 ○ゆで卵 ○青菜のゆで方 ○カラフルゆで野菜サラダ ○和風ソース ○中国風ソース ○オーロラソース
3 はじめてみようソーイング	○ネームプレート ○フェルトでつくるカード入れ ○ペットボトルキャップの針さし ○布でつくるティッシュペーパー入れ
4 かたづけよう身の回りの物	○整理・整とん
5 やってみよう家庭の仕事	なし
6 わくわくミシン	○ランチョンマット ○クッション ○マルチカバー ○まくらカバー
7 食べて元気に	○ご飯 ○みそ汁
8 しょうずに使おうお金と物	○買い物の手順
9 寒い季節を快適に	○夏のエコ生活
10 家族とほっとタイム	なし
1 わたしの生活時間	なし
2 いためてつくろう朝食のおかず	○スクランブルエッグ ○三色野菜いため
3 クリーン大作戦	○そうじのしかた
4 暑い季節を快適に	○洗たくのしかた
5 楽しくソーイング	○マイバッグ ○ナップサック ○エプロン ○カフェエプロン
6 くふうしようおいしい食事	○粉ふきいも ○ジャーマンポテト ○目玉焼き
7 共に生きる生活	○メッセージカード ○ぞうきん ○サンドイッチと紅茶 ○ひざかけ

開隆堂

【家庭】

観 点	内容の構成・配列・分量
視 点	⑧題材の配列及び分量
方 法	○題材の配列とページ数, 資料や作品例の数

発行者	調査・研究内容					
東書	○題材の分量					
	学年	内容	題材名	ページ数		
	5年	A家庭生活と家族	わが家にズームイン!	6		
		B日常の食事と調理	おいしい楽しい調理の力	6		
		C快適な衣服と住まい	ひと針に心をこめて	7		
		B日常の食事と調理	食べて元気! ご飯とみそ汁	10		
		D身近な消費生活と環境	めざそう買い物名人	8		
		C快適な衣服と住まい	物を生かして住みやすく	8		
		C快適な衣服と住まい	ミシンにトライ! 手作りで楽しい生活	10		
	6年	A家庭生活と家族	私の仕事と生活時間	2		
		B日常の食事と調理	朝食から健康な1日の生活を	8		
		C快適な衣服と住まい	夏をすずしくさわやかに	9		
		C快適な衣服と住まい	思いを形に生活に役立つ布製品	10		
		B日常の食事と調理	まかせてね今日の食事	9		
		C快適な衣服と住まい	冬を明るく暖かく	6		
		A家庭生活と家族	あなたは家庭や地域の宝物	6		
		A家庭生活と家族	わが家にズームイン!	6		
	○資料や作品の例					
	学年	内容	題材名	数		
	5年	A家庭生活と家族	わが家にズームイン!	1		
B日常の食事と調理		おいしい楽しい調理の力	2	6		
C快適な衣服と住まい		ひと針に心をこめて	1	9		
B日常の食事と調理		食べて元気! ご飯とみそ汁	3	2		
D身近な消費生活と環境		めざそう買い物名人	4			
C快適な衣服と住まい		物を生かして住みやすく	1	1		
C快適な衣服と住まい		ミシンにトライ! 手作りで楽しい生活			5	
6年	A家庭生活と家族	私の仕事と生活時間	1			
	B日常の食事と調理	朝食から健康な1日の生活を		7		
	C快適な衣服と住まい	夏をすずしくさわやかに	8			
	C快適な衣服と住まい	思いを形に生活に役立つ布製品	1	9		
	B日常の食事と調理	まかせてね今日の食事	1	21		
	C快適な衣服と住まい	冬を明るく暖かく	2			
	A家庭生活と家族	あなたは家庭や地域の宝物	1	2		

東書	<p>○調理の基礎と生活に役立つ物の製作については2学年にわたり基礎的・簡単なものから応用的・複雑なものへと段階的に題材が配列されているが、1年間で学習を終える題材もある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓と掃除を同じ題材で扱い、5年で学習するようにしている。 ・快適な住まい方について、6年の1年間で学習するようにしている。 <p>○家庭の仕事については「私の仕事と生活時間」の一部に含めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記述は5行。 ・家庭の仕事は5年で学習、団らんは5年最初で学習するようにしている。 <p>○身近な消費生活と環境についての記述が8ページ。</p>
----	---

開隆堂	○題材の分量			
	学年	内容	題材名	ページ数
	5年	A家庭生活と家族	わたしと家族の生活	2
		B日常の食事と調理	はじめてみようクッキング	10
		C快適な衣服と住まい	はじめてみようソーイング	7
		C快適な衣服と住まい	かたづけよう身の回りの物	5 D 5
		A家庭生活と家族	やってみよう家庭の仕事	3
		C快適な衣服と住まい	わくわくミシン	8
		B日常の食事と調理	食べて元気に	8
		D身近な消費生活と環境	じょうずに使おうお金と物	4
		C快適な衣服と住まい	寒い季節を快適に	6
		A家庭生活と家族	家族とほっとタイム	2
	6年	A家庭生活と家族	わたしの生活時間	3
		B日常の食事と調理	いためてつくろう朝食のおかず	5
		C快適な衣服と住まい	クリーン大作戦	4
		C快適な衣服と住まい	暑い季節を快適に	8
		C快適な衣服と住まい	楽しくソーイング	8
		B日常の食事と調理	くふうしようおいしい食事	7
		A家庭生活と家族	共に生きる生活	5 B 3 C 3 D 2

○資料や作品の例

学年	内容	題材名	数	
			資料	作品
5年	A家庭生活と家族	わたしと家族の生活		
	B日常の食事と調理	はじめてみようクッキング		7
	C快適な衣服と住まい	はじめてみようソーイング		20
	C快適な衣服と住まい	かたづけよう身の回りの物	2	
	A家庭生活と家族	やってみよう家庭の仕事	1	
	C快適な衣服と住まい	わくわくミシン		4

開隆堂		B 日常の食事と調理	食べて元気に	2	2	
		D 身近な消費生活と環境	じょうずに使おうお金と物	2		
		C 快適な衣服と住まい	物を生かして住みやすく	6		
		A 家庭生活と家族	家族とほっとタイム	4		
	6年	A 家庭生活と家族	わたしの生活時間			
		B 日常の食事と調理	いためてつくろう朝食のおかず		9	
		C 快適な衣服と住まい	クリーン大作戦	1		
		C 快適な衣服と住まい	暑い季節を快適に	9		
		C 快適な衣服と住まい	楽しくソーイング		10	
		B 日常の食事と調理	くふうしようおいしい食事		16	
		A 家庭生活と家族	共に生きる生活	1	3	
	<p>○5年での基礎基本の題材を細かく構成配列している。5・6年の2年間で段階的に学習が積み上げられるようにしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓（5年）と清掃（6年）を別の題材に分け、2年間にスモールステップで学習するようにしている。 ・快適な住まい方について寒さへの対処は5年で、暑さへの対処は6年で学習するようにしている。 <p>段階的に配列して、2年間で繰り返し学習を行うことで知識・技能の定着を図ることができる。</p> <p>○5年から6年、6年から中学校の学習に向け、記述式の振り返りがあり、学習の見通しをもたせるためのガイダンス的な内容が配列されている。</p> <p>○家庭の仕事を1つの題材として扱っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記述は3ページ。 ・「家庭の仕事」は1つの題材として6年で学習、団らんは5年最後で学習するようにしている。 <p>○消費生活についての記述は4ページ。</p> <p>○「6年生の学習へ（64ページ）」で6年の学習を振り返り、小学校2年間の学習の成果を確かめ、「中学校への学習へ（109ページ）」で中学校への学習意欲につながるようになっている。</p> <p>【使用実績に関すること】</p> <p>□5年生から6年生、6年生から中学校の学習に向け、記述式の振り返りやガイダンス的な内容が掲載されており、学習の見通しをもたせやすかった。</p>					

【家庭】

観 点	内容の構成・配列・分量
視 点	◎発展的な学習に関する内容の記述の工夫
方 法	○発展的な学習の具体的な事例数及び家庭生活での実践の意欲を喚起する記述の工夫

発行者	調査・研究内容		
東書	<p>【発展的な学習の具体的な事例数】</p> <p>○発展的な学習について、発展マークは付いていないが、事例が「資料」として掲載されている。</p> <p>○発展的な学習の具体的な内容項目数（3）・・・※の内容 〔資料マーク〕</p>		
	ページ数	事例数	
	17	13	
	24	3	
	34	米を使った料理※	10
		いろいろなだし	3
		ふるさとのみそと調理※	13
	39	5	
	41	13	
	43	3	
	62	7	
	75	エアコン（冷房）の使い方の工夫	1
		グリーンカーテンの効果	1
		打ち水の効果	1
	76	6	
90	3		
95	2		
105	日光の利用※	6	
	必要な明るさの基準	1	
<p>【家庭生活での実践の意欲を喚起する記述の工夫】</p> <p>○家庭生活での実践につなげるために「自由研究」（4つ）が提示され、各題材の流れと同じ3段階になっている。</p> <p>「自由研究」</p> <p>食3・・・楽しいだんらんをつくる 飲み物大研究 いそがしい家族のための食事作り 家族の福をよぶ！おせち料理 衣・食・住1・・・いっしょに仕事をしてわが家のきずなアップ作戦</p> <p>○「自由研究」で事例を紹介することにより、学んだことをもとに調べ学習できるように主に文章で記述されている。</p> <p>○家庭生活の実践につながる学習のネーミングの表示がある。</p> <p>・P.90「思い出に魔法をかけよう」</p> <p>○「D○活動」（家庭）のマークを提示することにより、考えたり調べたり実習したり話し合ったりする活動につなげている。</p>			

東書	D○活動 (家庭)	題材名	記述
	1	わが家にズームイン!	ティータイム招待状を作ろう
	2	おいしい楽しい調理の力	オリジナルサラダを考えよう
	3	ひと針に心をこめて	作品にタグを付けよう
	4	食べて元気! ご飯とみそ汁	わが家のみそ汁を作ろう
	5	めざそう買い物名人	パンフレットを作ろう
	6	物を生かして住みやすく	クリーン大作戦を計画しよう
	7	ミシンにトライ! 手作りで楽しい生活	作品発表会をしよう
	8	私の仕事と生活時間	仕事を続ける方法を見つけよう
	9	朝食から健康な1日の生活を	朝食から健康な生活を始めよう
	10	夏をすずしくさわやかに	すずしくさわやかにすごそう
	11	思いを形に生活に役立つ布製品	発表交流会をしよう
	12	まかせてね今日の食事	レシピ集を作ろう
	13	冬を明るく暖かく	暖かく快適に過ごそう
	14	あなたは家庭や地域の宝物	自分の成長を確かめよう

【発展的な学習の具体的な事例数】

[発展マーク]

ページ数	内容	事例数
51	調べてみよう みそ料理と雑煮	30
60	環境を考えた住まいの例	7
96	一汁三菜	1
100	目玉焼き	1
102	野菜の煮物	1

【家庭生活での実践の意欲を喚起する記述の工夫】

「チャレンジコーナー」

衣4…ハンカチを使って弁当つつみをつくろう

ミシンぬいと手ぬいでつくろう

自分のことは自分で身につける物を洗ってみよう

昔から使われてきた手ぬぐいの使い方を調べ、活用してみよう

食4…休みの日に、家族といっしょに昼食をつくってみよう

ご飯をたいておにぎりをつくろう

ゆでたり、いためたりして弁当や昼食をつくろう

日本の伝統食おせち料理のいわれを調べてみよう

住3…空き箱や空き容器を使って、家族みんなで使う場所を整理、整頓してみよう

環境を考えてそうじ名人になろう

電気にたよらずすずしく過ごすくふうをしよう

他2…どのような生活のしかたをしたら、環境を守ることになるのだろう

家族と安全について話し合い、もしものときに備えよう

○「チャレンジコーナー」においてもキャラクターや子どものイラストの吹き出しでヒントや留意点を呼びかけている。

○学期の終わりに「チャレンジコーナー」を5つ設け、長期休業を利用して学んだことが家庭で実践できるようにしている。

○活動の様子は、写真で示している。

○各題材の終わりには「生かそう」の欄があり、家庭での実践につなげている。

開隆堂

【家庭】

観 点	内容の表現・表記
視 点	㊸本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用
方 法	○学習内容と関連した図・イラスト・写真・資料等の活用の工夫

発行者	調査・研究内容
東書	<p>① 調理実習の過程が絵で簡潔に示されている。(ゆで野菜 p 14, 15・みそ汁 p 32, 33)</p> <p>[ゆでる調理をしよう]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆで卵 (p 16) 調理過程の写真や絵はない。 ・ゆでいも (p 16) 加熱時間と食材の変化の写真がある。 ・ほうれんそうのおひたし (p 16) 5枚の絵 ・包丁とまな板の使い方 p 15に絵 3枚 写真 1枚 p 114, 115に写真 1枚, 絵 2枚 <p>[みそ汁]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[煮干しの頭とはらわたを手で取り除き]という記述に対して, 3つの部分に分かれた絵を提示している。 ・[ふっとうしたら火を弱め]の記述に対して, 絵の水面は水平で湯気が出ている絵を提示している。 ・実・みそを入れる順序や配膳例とはし, わんの持ち方も同じページに記載されている。 <p>② 使用されている写真や絵には, 具体的な言葉が補足されている。</p> <p>③ 食べ物の写真の視点は真上から見たものが多い。(p 92, 93)</p> <p>④ 「手ぬいにトライ!」(p 20, 21) では, 基礎的な技能を身に付けるために, 言葉と写真と記号等で表している。「いろいろなぬい方」(p 23) では, 縫いあがった糸の状態が示されており, 糸が直線的になっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・針に糸を通す・・・写真 2枚, 糸の進む方向を矢印で示す。 ・玉結びをする・・・写真 5枚, 指や糸の動く方向を矢印で示す。(4ヶ所) 失敗も含めたいろいろな玉結びを示す。 ・ぬう・・・写真 2枚, 「しごく」の意味を写真と文章で示す。 ・玉どめをする・・・写真 5枚, 「針に2～3回まく」の記述の部分に渦巻き型の矢印を示す。気を付けるところに吹き出しを示す。 「ミシンにトライ」のミシンの姿勢の絵では, シューズを脱いでいる。(p 55) <p>⑤ 左利きの人の包丁, 針, はさみの持ち方の写真がある。(p 115, 117, 119) 家庭科室の使い方の図が示されたページがある。(p 8, 9)</p> <p>⑥ 「物を生かして住みやすく」では, 大きい写真を使って比較するようにしている。(p 44, 45)</p>

- ① 製作や実習の過程が写真で示されている。
- ② すべての調理実習の過程が写真で示されている。
- [ゆでてみよう] (p12, 13)
- ・ゆでてみよう 卵のゆで方 調理過程の写真4枚
 - ・鍋の中の水の量や、沸騰している様子、ゆで卵を糸で切っている様子が写真で示されている。
 - ・青菜のゆで方 (p13) 5枚の写真
 - ・まな板の取り扱い方の絵3枚
 - ・包丁の持ち方、取り扱い方の絵8枚 良い例○・良くない例×で示している。
- [カラフルゆで野菜サラダ] (p16, 17)
- ・写真の中に火加減(強火, 中火)の表示, 沸騰した時の中の写真がある。
 - ・ざるに上げる時の過程の写真がある。
 - ・キャベツの芯の取り方の写真がある。
 - ・後片付けのしかたが絵で詳しく示されている。(p14)
- [みそしるのつくり方] (p48)
- ・「頭とはらわたを取った煮干しを入れ」という記述とともに, 煮干しの写真が掲載され, はらわたの部分に斜線を入れている。
 - ・過程が全て写真で表されているので, 泡のでている様子や沸騰している様子がわかる。
 - ・だしの材料やだしの取り方, 材料の切り方などが同じページに記載されている。
- ③ 食べ物の写真の視点は斜め上から撮影されたものが多く, 料理の分量や盛りつけ方が分かりやすい。(p99) 調理実習の写真は, 児童の目線と同じ角度の写真になっている。
- ④ 「はじめてみようソーイング」(p18, 19)では, 基礎的な技能を身に付けるために, 言葉と写真と記号等で表している。
- ・針に糸を通す。・・・写真2枚, 糸の長さについて「机のはばやうでの長さをめやすにする」と記述されている。
 - ・玉結び・・・写真6枚, 玉結びを拡大した絵, 指や糸の動かす方向を矢印で示す。(5カ所), 右手と左手の動きを2本の矢印で示す。糸を導く左手の位置も写真に写りこんでいる。「糸をより合わせる」という記述の際に, 見えない位置にある糸を補助的な線を入れて示している。
 - 別の方法の玉結びの作り方を記されている。
 - ・玉どめ・・・写真6枚, 玉どめを拡大した絵, 糸や針を動かす方向を矢印で示す。(2カ所)
 - ・はさみの渡し方の写真がある。(p21)
 - ・「手ぬいのしかた」では, 縫う過程の糸の動きが曲線的に示され, 針の進む方向が分かるように矢印で示されている。(p22)
 - ・「わくわくミシン」(p34) ミシン縫いの正しい姿勢の写真がある。シューズを履いている。
- ⑤ 左利きの人のリンゴの皮の剥き方の写真がある。(p63)

【家庭】

観 点	内容の表現・表記
視 点	⑩本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用
方 法	○ページの配置や構成の工夫, 字体, 色遣い等による効果

発行者	調査・研究内容
東書	<p>① 実習の流れが見開き2ページ一段で完結するようにしており, その中に活動に対する振り返りができるように配置している。</p> <p>② 内容別の見出しはない。</p> <p>③ 字体は, 本文はやや横広の書体。1行あたりの文字数は少な目。見出しと本文が区別しやすい字体である。ふりがなは「ユニバーサルデザインフォント」を使用している。 「学習のめあて」は枠で囲み, 小見出しを線で区切って, 本文との区別をつけている。大事な言葉はゴシック体とし, 目立つようにしている。</p> <p>④ ページ数は129ページ。紙が薄い。</p> <p>⑤ 人物のイラストを活動に合わせて取り入れ, 吹き出し等を使って疑問点や気づきなどを話させている。(p8-9, 36-37, 64-65) イラストの人物の頭部や目の大きさが大きめである。</p> <p>⑥ 実習の写真の背景に色が使われている。栄養素による食品のグループ分けは, 枠等の色分けで分類が示されている。</p> <p>⑦ 写真には淡い色調が使用されている。(調理用具 p8, 9) 計量カップやスプーンがうすピンク色 (p8, 15, 30) であったり, 布の色が薄黄色 (p23) であったりしている。逆に, イラストの色調はとても濃い。 [計量スプーンの使い方] p15 ・液体1ばい・・・「ふちからこぼれない程度」, 液体1/2ばい・・・「底が丸い場合, 高さの2/3程度」という説明書きがある。 ・粉類・・・「山盛りにすくってから」という記述がある。</p> <p>⑧ 実習の場合では巻末の「いつも確かめよう」と連動させた表示がある。 「リンク」を表示し, 学習のつながりを意識させている。</p>
開隆堂	<p>① 実習の流れは見開き2ページで完結するものが多いが, 1ページ2段になっているものもある。</p> <p>② 家庭科の4つの内容別に見出しの色を変えて示している。</p> <p>③ 大事な言葉はゴシック体で示されているが, 本文の中に太字が多く, 見出しと字体が似ている。小題材名, 小見出し, 本文が羅列されている。</p> <p>④ ページ数は113ページ。紙が厚い。</p> <p>⑤ 実習の写真の背景に色が使われていない。栄養素による食品のグループ分けは, 分類がよく分かるような効果的な色遣いの工夫がされている。人物のイラストの色は薄めの色が使用されている。</p> <p>⑥ 濃い色と薄い色, 寒色と暖色というように, 色の違いがはっきりした写真を掲載している。 [計量のしかた (計量スプーン)] p11 ・液体・・・写真のみ ・粉類・・・「すり切りべらを使って目標の分量をはかる。」と記述され, すり切りべらの動く方向に矢印を付けている。</p>

【家庭】

観 点	言語活動の充実
視 点	⑪言語活動の充実を図るための工夫
方 法	○生活にかかわる言葉を実感を伴って理解できる工夫の具体例

発行者	調査・研究内容
東書	<p>【ゆでる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・にんじん、ブロッコリー、キャベツをゆでる。 ・ゆでたまごをつくる。 ・ほうれん草をゆでる。 ・じゃがいもをゆでる。 <p>【ふっとう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブロッコリーやキャベツを沸騰した湯でゆでる様子がイラストで示されている。 <p>【かさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほうれん草をゆでるとかさが減ることが写真で表されている。 <p>【いためる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こまつなをいためる。 ・ジャーマンポテトをつくる。 ・たまごをいためる。 ・加熱時間と食材の変化について写真で示されている。 <p>【団らん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団らんがイメージできるものは掲載されていない。 <p>【快適】【風通し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな場所の空気の温度を測り、その場所にいたり物をさわったりするとどんな感じがするかを調べる。 ・風通しと感じ方を調べる。 <p>【手入れ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衣服の手入れとして、ボタン付けやブラシかけの具体例が写真やイラストで示されている。 <p>【ゆとり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物を出し入れしやすいよう、どのくらいのゆとりがあるといいか、紙などで作って確かめる。
開隆堂	<p>【ゆでる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆでたまごをつくる。 ・青菜をゆでる。 ・にんじん、ブロッコリー、キャベツをゆでる。 <p>【ふっとう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・にんじん、ブロッコリー、キャベツを沸騰した湯でゆでている様子が写真で示されている。 ・湯を沸かし、沸騰したら根から青菜を入れる様子が写真で示されている。 ・卵をゆでる時、火を弱める際の沸騰の様子が写真で示されている。 <p>【かさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもに葉を食べる野菜は、加熱によってかさが減ることが写真で示されている。

【いためる】

- ・ジャーマンポテトをつくる。
- ・いため方の違いによる仕上がりの違いの様子が写真で示されている。

【団らん】

- ・家族で食卓を囲んで話をしながら、白玉団子を食べたりお茶を飲んだりしている写真が示されている。
- ・祖父と共におやつを作りながら、子どもの頃のおやつを尋ねる写真が示されている。

【快適】【風通し】

- ・すずしい住まい方をするために、風の通り道をつくる工夫をする。
- ・教室の風の流れを、紙テープを使って調べている。

【手入れ】

- ・ボタン付け、ブラシかけ、洗濯がイラストで示されている。

【ゆとり】

- ・実際に袋に入れてゆとりを比べて考える活動が示されている。

※ ページ下の「ひとロメモ」に言葉の意味が書かれており、体験と言葉が結びつく工夫がある。

【ひとロメモ】

開隆堂

ページ	言葉
8	クッキング, 調理
9	ふっとう, きゅうず
10	エコクッキング
11	かさ
12	かたゆで卵, 半じゅく卵
13	あく, 水にとる
15	地産地消, みずみずしい
16	あえる
18	ソーイング, さいほう, ぬうこと
19	布をたつ, 裁ちばさみ
22	布がつれる
24	ぬいしろ, まち針をうつ, 仕立てる
28	3R
34	ミシン, ソーイングマシン
35	からぬい
38	ほつれる, みみ
39	中表, しつけ, しつけをかける
41	わ
45	脱穀, ご飯をたく
46	合(ごう)という単位
47	米をとぐ
48	実, 具
49	もどす
52	収入, 支出

開隆堂	54	プリペイドカード
	55	リフューズ, 4R
	60	LED
	62	団らん
	68	早起きは三文の徳
	72	フライ, パン
	73	ひとつまみ
	75	健康を害する
	77	重そう
	78	熱帯夜
	79	ひさし, 通風
	80	すだれ, よしず, 打ち水
	81	緑のカーテン
	83	着ごち, いごち
	96	和食
	97	おかず, 菜(さい), 主菜, 副菜
	99	いためる, 焼く
	101	つけ合わせ
	102	乾物
	104	近隣
<p>【使用実績に関すること】</p> <p><input type="checkbox"/> 沸騰する様子が写真で示されているので分かりやすい。調理実習の際に、適切なタイミングでゆでる等の活動を行うことができた。</p> <p><input type="checkbox"/> ひとロメモがあることで、言葉と活動をつなげて学習することができたので、実感を伴った理解につなげることができた。</p>		

【家庭】

観 点	言語活動の充実
視 点	⑩言語活動の充実を図るための工夫
方 法	○言葉や図表を用いて考えたり説明したり表現したりする学習活動の具体例

発行者	調査・研究内容	
東書	○実践を絵・図・写真・数，言葉等で説明するカードが示されている。また，消費の学習ではパンフレットづくりで学習をまとめる。製作の計画を立てたり，学習後にふり返りを記述したりする。	
	題材名	考えたり説明したり表現したりする学習活動の具体例
	1 わが家にズームイン！	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭とのかかわり（考える） ・仕事調べ（まとめる） ・家庭科室で気を付けること（話し合う）
	2 おいしい楽しい調理の力	<ul style="list-style-type: none"> ・材料から料理を考える（考える） ・調理の良さ（考える） ・ゆでるタイミング（考える） ・気付きや調理の目的（話し合う）
	3 ひと針に心をこめて	<ul style="list-style-type: none"> ・玉結び，玉どめの目的（考える） ・工夫したこと，難しかったこと，次に生かしたいこと（発表する）
	4 食べて元気！ご飯とみそ汁	<ul style="list-style-type: none"> ・昨日食べた物（考える） ・給食の気付き（話し合う） ・食事をする理由（考える）
	5 めざそう買い物名人	<ul style="list-style-type: none"> ・支出の内訳（考える） ・買い物名人（考える） ・必要かどうか，買わずに済ます方法はないか（考える） ・矢印に沿って考えた結果（話し合う） ・購入するときの比較（話し合う） ・パンフレットを作る（まとめる）
	6 物を生かして住みやすく	<ul style="list-style-type: none"> ・困ること，散らかってしまう理由，整理整頓（考える，話し合う） ・そうじの手順（記入例の提示） ・汚れに合わせた掃除の仕方の報告会（発表する） ・ごみを減らす（話し合う） ・クリーン大作戦「トライカード」（まとめる）
	7 ミシンにトライ！手作りで楽しい生活	<ul style="list-style-type: none"> ・手縫いとミシン縫いの良さ（考える） ・製作の気付き（話し合う） ・作品を見せ合う（発表する）
	8 私の仕事と生活時間	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事，工夫，続ける方法（考える） ・生活時間表（記入例の提示）
9 朝食から健康な1日の生活を	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな朝食をとりたいか（考える） ・調理実習の様子（話し合う） ・朝食のおかずレシピ集（まとめる） 	

10 夏をすずしくさわやかに	<ul style="list-style-type: none"> ・快適なところと課題 (考える) ・快適に過ごす工夫 (発表する) ・涼しく過ごす方法 (考える) ・衣服や帽子, くつの選び方 (考える) ・着方の特徴 (話し合う)
11 思いを形に生活に役立つ布製品	<ul style="list-style-type: none"> ・製作条件 (考える) ・発表交流会 (発表する)
12 まかせてね今日の食事	<ul style="list-style-type: none"> ・調理計画 (考える) ・材料の準備の仕方 (考える) ・楽しい食事の工夫 (話し合う) ・レシピ集を作る (まとめる)
13 冬を明るく暖かく	<ul style="list-style-type: none"> ・快適なところと課題 (考える) ・快適に過ごすアドバイス (考える)
14 あなたは家庭や地域の宝物	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣との関わり (考える) ・実践報告会 (発表する) ・これからがんばりたいこと (考える)

東書

【トライカード】

- ・「おいしい楽しい調理の力」では, 家庭での「オリジナルサラダ」の実践を絵や図, 言葉を用いて表現する。
- ・「物を生かして住みやすく」では, 家庭での「クリーン大作戦」において整理・整頓やそうじの計画を立て, 実践を写真や言葉などで説明し, まとめる。

【ミシン練習カード】

- ・友達の感想欄があり, 相互評価ができる。

【パンフレットづくり】

- ・「〇〇を買おう!」のパンフレットをつくる。買い物の学習を生かして, 身近な物の選び方や買い方, 使い方などを, 図や数, 言葉, 文などを用いて表現する。

【朝食のおかずレシピ集を作ろう】

- ・調理計画を立て, 友達の計画と合わせてレシピ集にする。数や言葉, 文などを用いて, めあてや料理名, 材料, 手順を説明し, ふり返りなどを表現する。

【製作計画・実習カード】

- ・「思いを形に 生活の役立つ布製品」では, 手順ごとのふり返りを記述する。また, 「私のこだわり」「友達から」「自分の感想と次に生かせること」などの記述欄がある。

○ 実践を表にまとめてふり返り、より良い方法を考えて言葉で表現するカードが示されている。学習過程の中で書く活動を取り入れられるワークシートが例示されている。

開隆堂

題材名	考えたり説明したり表現したりする学習活動の具体例
1 わたしと家族の生活	・できるようにになりたいこと (話し合う)
2 はじめてみようクッキング	・野菜をゆでた料理 (話し合う)
3 はじめてみようソーイング	・手縫いはどんなことに役立つか (話し合う) ・ボタンが取れたときの不便さ (考える) ・縫い方の特徴 (考える)
4 かたづけよう身の回りの物	・整理・整頓の必要性 (話し合う) ・不要品がある理由 (話し合う)
5 やってみよう家庭の仕事	・自分にできる仕事 (話し合う) ・仕事の手順や方法 (話し合う) ・ふり返りカード (記入例の提示)
7 食べて元気に	・食べたものが体の中でどうなるか (話し合う) ・食品の栄養素 (考える)
8 しょうずに使おうお金と物	・お金の使い道 (話し合う) ・落とし物が減らない理由 (考える) ・選ぶ理由 (話し合う) ・買い物の手順 (考える) ・「買い物名人〇か条」(まとめる)
9 寒い季節を快適に	・着方や住まい方 (話し合う) ・着方の特徴 (考える) ・衣服の特徴 (話し合う) ・校外学習の衣服 (考える) ・あたたかい住まい方 (考える)
10 家族とほっとタイム	・どのようなときに団らんをしているか (話し合う)
1 わたしの生活時間	・家族と共に過ごす時間を増やす (考える)
2 いためてつくろう朝食のおかず	・朝食前後のちがい (話し合う) ・ゆでたりいためたりしたときの変化 (話し合う)
3 クリーン大作戦	・「学校のよごれウォッチング」(記入例の提示) ・汚れにあった掃除の仕方 (考える) ・ふり返り (まとめる)
4 暑い季節を快適に	・着方や住まい方 (話し合う) ・すずしく過ごすためにできること (話し合う) ・暑い季節に合った着方 (考える)
5 楽しくソーイング	・布で作られた物 (考える) ・必要なゆとり (考える) ・ひもの位置と長さ (考える) ・工夫や感想 (話し合う)
6 くふうしようおいしい食事	・1食分の献立 (考える)

開隆堂	7 共に生きる生活	<ul style="list-style-type: none"> ・感謝の気持ちを伝える方法（考える） ・自分ができること（まとめる）
	<p>【わたしの仕事ふり返しカード】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行したことを表にまとめてふり返し、さらにより良い方法を考えて文で表現する。 <p>【買い物名人〇か条】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上手な買い物の仕方について話し合い、参考例に続けて、買い物名人〇か条を書く。 <p>【調べよう】【話し合おう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「暑い季節を快適に」では、窓の開け方や温度、湿度を調べ、気付いたことを表にする。 ・涼しく過ごすためにできることを書いて、話し合う。 <p>【発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「共に生きる生活」では、生活の仕方について、話し合ったり、調べたりし、模造紙やパンフレット、新聞等にまとめて発表する。 <p>【使用実績に関すること】</p> <p>□色つきの枠で「考えよう」「話し合おう」など、児童にも分かりやすく示されているので、主体的に考えを膨らませ、多様な話し合いを行うことができた。</p>	

平成30年 7月 3日

呉市教科用図書選定委員会委員長 様

呉市教科用図書調査・研究委員会

種目 保健

代表者 呉市立宇登呂 学校

氏名 藤平高憲

呉市教科用図書調査・研究報告書について (報告)

このことについては、別添のとおりです。

【保健】

観 点	基礎・基本の定着
視 点	①単元の目標の示し方
方 法	○各単元における導入の方法及び学習課題の示し方

発行者	調査・研究内容
東書	<p>大単元の導入には、身近な内容の絵や写真等が使われ、単元全体を通した課題が提示され、児童が課題意識をもち、学習の見通しがもちやすい記述がなされている。</p> <p>小単元の導入は、「話し合ってみよう」や「考えてみよう」等の学習活動が示されており、授業の流れに沿った身近な内容の絵や写真などが使われている。</p> <p>【使用実績に関すること】</p> <p>単元の導入に必ず学習の課題が提示され、何を学ぶか明確になっており、児童にとって見通しをもちやすい。また、「話し合ってみよう」「考えてみよう」などの学習活動の際には、考えを書く欄が設けられているので、意見を出しにくい児童にとってもあらかじめ考えを書くことで発表がしやすい。</p>
大日本	<p>大単元の導入には、日常生活における様々な場面や状況を提示し、比較、想起する等の活動を通して、課題や学習内容が捉えられるよう工夫されている。</p> <p>小単元の導入は、「やってみよう」や「話し合ってみよう」でアンケート等が示されている。</p>
文教社	<p>大単元の導入に、自己チェック、日常生活における危険予測、マッピング等を取り入れ、児童の興味・関心を高める工夫がなされている。単元名の下に、本単元で学習する課題を2文程度で示しており、明確な課題をもって学習に臨めるよう工夫されている。</p> <p>小単元の導入は、「調べてみよう」や「考えてみよう」等の学習活動が示されている。</p>
光文	<p>大単元の導入には、これから学習していく内容や課題が2文程度で書かれている。その後すぐに小単元のタイトルを配置する形となっており、学習者に話題は提示されているが、明確な課題は示されていない。</p>
学研	<p>大単元の初めに単元全体を通した課題が提示されており、児童が課題意識をもち、見通しがもちやすい記述がなされている。</p> <p>大単元の導入には、これまで学習してきたことを「関連」として示されている。</p> <p>小単元の導入は、「ふり返ってみよう」や「考えてみよう」等の学習活動が提示されている。</p>

【種目名】保健

観 点	基礎・基本の定着
視 点	②健康・安全・体力に関する内容の記述
方 法	○食育・安全・体力向上に関する記述

発行者	調査・研究内容
東書	<p>食育に関しては、「生活習慣病の予防」のところに、4年生の学習を振り返り、かたよった食事について考える場面や栄養のかたよりがない食事の大切さが記述されている。</p> <p>安全に関しては、「外遊びの注意」「自然災害」「交通安全」「防犯」などが記述されており、その中でも外遊びの注意事項に関しては詳しい記述があり、日ごろの生活にリンクしている。</p> <p>体力向上については、運動や睡眠の内容が、具体的に例で挙げられており、すぐに実践しようとする意欲につながる記述がなされている。</p>
大日本	<p>食育に関しては、「生活習慣病の予防」のところに、栄養のかたよった食事について記述されている。</p> <p>安全に関しては、「自然災害」「犯罪」「AED」等の記述がされており、話し合うことを通して、ねらいにせまる構成になっている。</p> <p>体力向上については、継続して運動することの効果が具体的に記述されている。</p>
文教社	<p>食育に関しては、「生活習慣病の予防」のところに、生活習慣病と食生活の関係について考える場面がある。</p> <p>安全に関しては、「犯罪被害」「防災」等が記述されているが、大きく取り上げられているのは、「水の事故」だけである。</p> <p>体力向上については、「けんこうな生活とわたし」のところで、自分の生活を振り返らせている。</p>
光文	<p>食育に関して、「心の発達」のところに、楽しく食事することについて記述されている。「生活のしかたと病気の予防」のところでは、生活習慣病の予防について病気との関係で記述されている。</p> <p>安全に関しては、「交通事故」「犯罪被害の防止」「自然災害」等が取り上げられており、実際の場面を想定してシミュレーションする学習活動がある。</p> <p>体力向上については、体を発育させるために運動の大切さや続けることの意義などが記述されている。</p>
学研	<p>食育に関しては、「生活習慣病の予防」のところに、バランスのよい食事について記述されている。</p> <p>安全に関しては、「交通事故の防止」「犯罪から身を守る」「自然災害に備えて」等が記述されている。本文の補足として、絵や写真が豊富に取り入れられている。</p> <p>体力向上については、自分の生活を振り返り、より健康的な生活を送るための具体策を考えさせる構成になっている。</p> <p>健康については、「1日の生活のしかた」で時間配分表をのせている。</p>

【種目名】保健

観 点	基礎・基本の定着
視 点	③けがの手当ての実習に関する記述
方 法	○けがの手当てに関する実習事例

発行者	調査・研究内容
東書	<p>【けがの手当てに関する実習例】がイラストと解説で掲載されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すりきず（水でよごれを落とし、ガーゼなどで保護する。） ・切りきず（きず口をおさえ、出血を止める。） ・鼻血（鼻をつまんでじっとしておく。） ・やけど（水でじゅうぶん冷やす。） ・打ぼくやつき指・ねんざ（すぐに冷やし、動かさない。） <p>処置の仕方が段階的に書かれている。発展の扱いで、熱中症の予防と手当についてイラストと解説で掲載されている。けがをした時、状態を悪化させないための判断や処置の仕方が具体的に記述されている。</p> <p>AEDについては、写真と解説が掲載されている。</p>
大日本	<p>【けがの手当てに関する実習例】がイラストと解説で掲載されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すりきず（水でよごれを洗い流す。） ・打ぼく・ねんざ（水や氷で冷やす。） ・鼻血（指で強めにおさえる。） ・切りきず（ハンカチなどを当てて強くおさえる。） ・やけど（水で冷やす。） ・虫さされ（さされたところを冷やす。） <p>発展の扱いで、熱中症の予防と手当についてイラストと解説で掲載されている。けがをした時の対処の仕方が記述されている。</p> <p>AEDについては、「もっと知りたい」のページに、図や写真と解説で掲載されている。</p> <p>119番通報の仕方については、イラストと通報の仕方が掲載されている。</p>
文教社	<p>【けがの手当てに関する実習例】がイラストと解説で掲載されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すりきず（よごれを落として、消毒する。） ・切りきず（布などでおさえて血を止め、消毒する。） ・やけど（水でじゅうぶん冷やす。） ・鼻血（鼻をつまみ、血を止める。） ・つき指・ねんざ・打ぼく（氷などで冷やす。） <p>発展の扱いで、熱中症の予防と手当についてイラストと解説で掲載されている。</p> <p>AEDについては、写真と解説で掲載されている。けがをした時の判断の仕方が記述されている。</p> <p>119番通報の仕方については、イラストと通報の仕方が掲載されている。</p>
光文	<p>【けがの手当てに関する実習例】がイラストと解説で掲載されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すりきず（水で洗い流し、ガーゼなどを当てる。） ・切りきず（水で洗い、おさえて出血を止める。消毒して包帯をする。） ・つき指（水や氷で冷やす。） ・やけど（水で冷やす。） ・鼻血（鼻をしっかりとつまむ。） ・ねんざ（すぐに冷やす。） ・目にゴミ（きれいな水で洗い出す。） ・頭を強く打った（静かに横になっている。） <p>発展の扱いで、熱中症の予防と手当についてイラストと解説で掲載されている。</p> <p>119番の通報の仕方については、イラストと話型で掲載されている。自分がけがをした時、けがをした人を発見した時の対処の仕方が詳しく記述されている。</p>

学研	<p>【けがの手当てに関する実習例】がイラストと解説で掲載されている。</p> <ul style="list-style-type: none">・すりきず（水で洗う。消毒する。）・切りきず（出血を止める。きず口を保護する。）・鼻血（鼻を押さえ、冷やす。）・やけど（十分に冷やす。）・ねんざや打撲・つき指（冷やす。） <p>発展の扱いで熱中症の予防と手当についてイラストと解説で掲載されている。 119番の通報の仕方については、イラストと話型で掲載されている。 心肺蘇生とAEDについては、写真と解説で掲載されている。けがをした時の対処の仕方が記述されている。</p>
----	---

【種目名】保健

観 点	主体的に学習に取り組む工夫
視 点	④興味・関心を高めるための工夫
方 法	○学習の動機付け，単元ごとの振り返りの活用状況

発行者	調査・研究内容
東書	<p>学習の動機付けとして、「話し合ってみよう」「考えてみよう」「活用して深めよう」などの学習活動が設定されている。</p> <p>各章の最後には，学習のポイントについて振り返ったり，今後の自分の生活を考えたりすることができる「学習をふり返ろう」が設定されている。</p>
大日本	<p>学習の動機付けとして，主人公の2人を探したり，シールを使って作業したりする活動が設定されている。</p> <p>小単元ごとに「活用」として生活につなげる箇所が設定されている。</p>
文教社	<p>学習の動機付けとして，各章の導入に，イラストや資料が設定されている。</p> <p>単元ごとの振り返りとして，学習したことをもとに，「これからの自分へ」という欄で，実生活で具体的にやってみようと思うことを数行で記述させるようになっている。</p>
光文	<p>学習の動機付けとして，自分の生活と関連付けるための「学んだことをあてはめよう」という欄が設定されている。</p> <p>単元ごとの振り返りとして，書き込み形式で学習したことを振り返る「学んだことをもとに見つけよう（つたえよう）」という箇所が設けられているが，全ての単元ではない。</p>
学研	<p>学習の動機付けとして，絵や写真，図や表などをもとに考えたり，話し合ったりする学習活動が設定されている。</p> <p>単元ごとの振り返りとして，「学習のまとめ」が設定されており，チェック項目と書き込み形式で振り返りができる。また，生活に活かす視点が設けられていて，実生活に結び付けやすい。</p>

【種目名】保健

観 点	主体的に学習に取り組む工夫
視 点	⑤実生活・実社会に関連付けられるような記述や話題・題材の工夫
方 法	○「毎日の生活と健康」、「育ちゆく体とわたし」、「病気の予防」について、身近な生活を取り上げた記述例

発行者	調査・研究内容
東書	<p>「けんこうな生活」では、イラストと関連付けながら自分の生活を振り返る活動が設定されている。</p> <p>「育ちゆく体とわたし」では、課題解決的に理解できるように、ふだんの生活について話し合う活動が導入に設定されている。</p> <p>「病気の予防」では、地域の保健活動について理解した後で、自分たちの地域ではどのような保健活動が行われているか話し合う内容が取り上げられ、実生活に関連付けて考えることができるようになっている。</p>
大日本	<p>「毎日の生活と健康」では、毎日の生活を振り返り、自分の健康が様々な事柄と結びついていることを理解できるようにしている。</p> <p>「育ちゆく体とわたし」では、身長伸び方の変化をグラフ化する活動や食生活調べで意欲付けのためにシールが教科書に添付されている。</p> <p>「病気の予防」では、「たばこの害と健康」や「飲酒の害と健康」の「活用」で、ロールプレイをしながら他者とのかかわりについて考えさせる構成になっている。</p>
文教	<p>「毎日の生活とけんこう」では、学習のまとめとして、単元の終わりに、「これからの自分へ」として、実践課題の記入欄を設けている。</p> <p>「育ちゆく体とわたし」の「こんなときあなたなら」では、予想される場面を設定し、学習したことを生かしながら自分で考え、実際の場面での行動を考えさせるようにしている。</p> <p>「病気の予防」では、「やってみよう」で、マッピングを取り入れ、いろいろな状況で、どのような対処が必要かを考えさせる構成になっている。</p>
光文	<p>「けんこうな生活」では、自分の健康に目を向けさせるため、一日の生活時間表や、チェック欄、書き込み欄などの活動が設定されている。</p> <p>「育ちゆく体とわたし」の「学んだことをもとに見つけよう」では、学んだことをもとに、今後の行動を考えさせるようにしている。</p> <p>「病気の予防」では、熱中症やせきエチケット、MDMA、覚せい剤などの健康・安全にかかわる社会的な課題を取り上げ、身近な問題として捉えさせている。</p>
学研	<p>「毎日の生活と健康」では、健康的な生活習慣を確立するため、一日の生活時間表や、チェック欄、書き込み欄などの活動が設定されている。</p> <p>「育ちゆく体とわたし」では、章末に「学習のふり返し」「学びを生かして」「明日につなげる」から構成され、学習したことの確認や知識の実生活への活用へつなげている。</p> <p>「病気の予防」では、探究的な学習につながるよう、「もっと知りたい・調べたい」として資料を掲載し、学習した内容をより詳しく記述されている。</p>

【種目名】保健

観 点	内容の構成・配列・分量
視 点	⑥単元・題材や資料等の配列・分量
方 法	○児童が理解しやすい単元や資料等の配列, 分量

発行者	調査・研究内容		
東書	【単元の配列・分量】()は配当時間		
	3・4 年生	けんこうな生活(4)	1 4P
		育ちゆく体とわたし(4)	1 4P
	5・6 年生	心の健康(4)	1 0P
		けがの防止(4)	1 8P
		病気の予防(8)	2 2P
	学習指導要領の各学年の配当時間に対応するページ数及び内容で構成されている。		
	【資料の配列・分量】		
	3・4 年生	巻頭	3P
		巻末	1P
その他		なし	
5・6 年生	巻頭	1P	
	巻末	1P	
	その他	なし	
巻頭では意欲を高め, 巻末では次の学年につながるような資料が掲載されている。			
大日本	【単元の配列・分量】()は配当時間		
	3・4 年生	けんこうな生活(4)	1 4P
		育ちゆく体とわたし(4)	1 3P
	5・6 年生	心の健康(4)	1 2P
		けがの防止(4)	1 4P
		病気の予防(8)	2 1P
	学習指導要領の各学年の配当時間に対応するページ数及び内容で構成されている。		
	【資料の配列・分量】		
	3・4 年生	巻頭	なし
		巻末	1P
その他		なし	
5・6 年生	巻頭	なし	
	巻末	1P	
	その他	なし	
巻末に「命」についての資料が掲載されている。			

文教社	【単元の配列・分量】()は配当時間		
	3・4 年生	けんこうな生活(4)	1 0P
		育ちゆく体とわたし(4)	1 3P
	5・6 年生	心の健康(4)	1 0P
けがの防止(4)		1 2P	
病気の予防(8)		2 0P	
学習指導要領の各学年の配当時間に対応するページ数及び内容で構成されている。さらに学年のバランスもよい。			
【資料の配列・分量】			
3・4 年生	巻頭	なし	
	巻末	なし	
	その他	なし	
5・6 年生	巻頭	なし	
	巻末	なし	
	その他	なし	
巻末に次の学年につながるような資料が掲載されている。意欲付けのための自分へのコメント欄がある。			
光文	【単元の配列・分量】()は配当時間		
	3・4 年生	けんこうな生活(4)	1 2P
		育ちゆく体とわたし(4)	1 3P
	5・6 年生	心の健康(4)	1 0P
		けがの防止(4)	1 8P
		病気の予防(8)	2 0P
	学習指導要領に定められた5年生と6年生の配当時間に対する分量に大きな差が見られる。		
	【資料の配列・分量】		
	3・4 年生	巻頭	2P
		巻末	1P
		その他	なし
	5・6 年生	巻頭	なし
		巻末	なし
その他		なし	
巻末に資料の掲載がない。			
3・4年生の巻頭には、健康についての自分の考えを記載するスペースがあり、意欲付けに活用できるようになっている。			

学研	【単元の配列・分量】()は配当時間		
	3・4 年生	けんこうな生活(4)	14P
		育ちゆく体とわたし(4)	16P
	5・6 年生	心の健康(4)	12P
		けがの防止(4)	14P
		病気の予防(8)	24P
	学習指導要領の各学年の配当時間と比較して、ページ数及び内容が多い。		
	【資料の配列・分量】		
	3・4 年生	巻頭	2P
		巻末	1P
その他		なし	
5・6 年生	巻頭	2P	
	巻末	1P	
	その他	なし	
巻末に次の学年につながるような資料が掲載されている。			

【種目名】保健

観 点	内容の構成・配列・分量
視 点	⑦発展的な学習に関する内容の記述
方 法	○発展的な学習の事例数と具体例

発行者	調査・研究内容				
東書	<p>【事例数】</p> <table border="1"> <tr> <td>3・4年生</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>5・6年生</td> <td>10</td> </tr> </table> <p>【具体例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい生命 ・すいみんと発育 ・自転車安全利用五則 ・がんを予防しよう <p>発展的な学習の事例数は、3年（4）、4年（4）、5年（6）、6年（4）であり、全ての単元の終わりに学習したことを実生活に結び付けるために「広げよう」という記述がある。</p>	3・4年生	8	5・6年生	10
3・4年生	8				
5・6年生	10				
大日本	<p>【事例数】</p> <table border="1"> <tr> <td>3・4年生</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>5・6年生</td> <td>5</td> </tr> </table> <p>【具体例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受けつがれていく命 ・AED ・大切な命 絆（きずな） ・自然災害にそなえよう <p>発展的な学習の事例数は、3年（0）、4年（1）、5年（3）、6年（2）であり、事例数が少ないとともに、発展の扱いと他の資料との差がつきにくい。</p>	3・4年生	1	5・6年生	5
3・4年生	1				
5・6年生	5				
文教社	<p>【事例数】</p> <table border="1"> <tr> <td>3・4年生</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>5・6年生</td> <td>7</td> </tr> </table> <p>【具体例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10才をむかえるみなさんへ ・歴史や文化、食生活とともに受けつがれてきた郷土料理 ・気を付けよう！食中毒 ・東日本大震災を教訓に <p>発展的な学習の事例数は、3年（0）、4年（4）、5年（2）、6年（5）であり、内容は児童が興味をもって学習できるものになっている。</p>	3・4年生	4	5・6年生	7
3・4年生	4				
5・6年生	7				

光文	<p>【事例数】</p> <table border="1" data-bbox="360 219 762 304"> <tr> <td>3・4年生</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>5・6年生</td> <td>8</td> </tr> </table> <p>【具体例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい生命のたんじょう ・ストレス ・地震や津波から身を守る ・新型インフルエンザと予防 <p>発展的な学習の事例数は、3年（0）、4年（1）、5年（5）、6年（3）であり、学年によって取り上げられている数に差がある。スペースも少なく、大まかな記述となっている。</p>	3・4年生	1	5・6年生	8
	3・4年生	1			
5・6年生	8				
学研	<p>【事例数】</p> <table border="1" data-bbox="360 801 762 887"> <tr> <td>3・4年生</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>5・6年生</td> <td>12</td> </tr> </table> <p>【具体例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンなどを使うときには ・なぜ、すいみんは大切なの？ ・自然災害に備えて ・「がん」って、どんな病気？ <p>発展的な学習の事例数は、3年（2）、4年（3）、5年（6）、6年（6）であり、本文中で学習した内容につながったものになっている。</p>	3・4年生	5	5・6年生	12
3・4年生	5				
5・6年生	12				

【種目名】保健

観 点	内容の表現・表記
視 点	⑧本文記述と関連付けがなされたさし絵・写真・図表・キャラクター等の活用
方 法	○本文記述と関連付けたさし絵・写真・図表・キャラクター等の掲載内容

発行者	調査・研究内容
東書	<p>「喫煙の害」に関する記述に、「喫煙を禁止した標識の写真」、「喫煙の開始年齢と病気による死亡との関係のグラフ」、「非喫煙者と喫煙者の肺の様子の写真」を関連させている。</p> <p>話し合う材料として、様々な場所の禁煙区域の写真が掲載されており、児童に課題意識をもたせることができる。</p> <p>「体の発育」に関する記述に、「自分の体の成長に気付くための、乳児期の靴と手形の写真」、「入学時からの身長伸びを調べるための、作業用の表とグラフ」、「成長の個人差を示す、4人の成長のイラスト」を関連させている。</p> <p>「自分の体の成長に気付くための、乳児期の靴と手形の写真」が、今の自分と乳幼児期を簡単に比較でき、自分の体がどのくらい大きくなったのかを実感できるようになっている。</p>
大日本	<p>「喫煙の害」に関する記述に、「たばこの煙によって起こる体の変化のイラスト」、「喫煙者と非喫煙者の肺の様子及び吸う前と吸っている時の血管の写真」、「吸い始めた年齢と肺がんにかかる割合のグラフ」、「吸い始めたきっかけのグラフ」、「禁煙標識の写真」を関連させている。</p> <p>イラスト、写真、グラフ等が、学習の流れに沿ってバランスよく取り上げられている。</p> <p>「体の発育」に関する記述に、「入学時からの身長伸びを調べるための、作業用のグラフ」、「身長伸びの変化を表すグラフ(男女別)」、「成長の個人差を示す、4人の成長のイラスト」を関連させている。</p>
文教社	<p>「喫煙の害」に関する記述に、「喫煙による歯のよごれの写真」、「喫煙が人体におよぼす害についてのイラスト」、「喫煙者と非喫煙者の肺の様子の写真」、「喫煙開始年齢と肺がん死亡率の割合のグラフ」、「副流煙の有害物質の割合のイラスト」、「禁煙表示の写真」を関連させている。</p> <p>導入で「喫煙者の歯の写真」を基に考えさせたり、「肺の様子を表した写真」を比較させ、喫煙の怖さを実感させたりするなどの工夫がされている。</p> <p>「体の発育」に関する記述に、「入学時からの身長伸びを調べるための、作業用のグラフ」、「男女の成長の差を示すグラフ(身長・体重)」、「年齢と新体力テストの記録を示すグラフ」、「成長の個人差を示す、4人の成長のイラスト」を関連させている。</p> <p>「成長の個人差を示す、4人の成長のイラスト」が、発育の仕方が人によって違い、その時期が早い人も遅い人もいることを児童に分かりやすく表している。</p>
光文	<p>「喫煙の害」に関する記述に、「喫煙による体への影響のイラスト」、「喫煙者と非喫煙者の肺や歯、歯茎の様子の写真」、「吸い始めた時期と肺がんによる死亡率のグラフ」、「禁煙区域の表示の写真」を関連させている。</p> <p>多様な写真やイラストが掲載されているが、1ページに対する資料の掲載量が多い。</p> <p>「体の発育」に関する記述に、「身長伸びを示す図(0才、1才、3才、6才、9才)」、「成長の様子を示す写真とイラスト(1才、6才、10才、13才、20才)」、「成長の個人差を示す、4人の成長のイラストとグラフ」を関連させている。</p>

学研	<p>「喫煙の害」に関する記述に、「喫煙前と後の血流量や健康な肺とたばこでよごれた肺の様子の写真」、「喫煙期間と肺がんの危険性や夫の喫煙と妻の肺がんの危険性のグラフ」、「禁煙表示の写真」を関連させている。</p> <p>児童が興味をもって学習する材料として、「喫煙と手の血液の流れ」や「がんの危険性」などが取り上げられている。</p> <p>「体の発育」に関する記述に、「成長の個人差を示す、4人の成長のイラストとグラフ」、「入学時からの身長伸びを調べるための、作業用のグラフ」を関連させている。</p>
----	--

【種目名】保健

観 点	言語活動の充実
視 点	⑨自分の考えをまとめて書いたり，話し合ったりする活動
方 法	○自分の考えをまとめたり，話し合いのために記入したりする活動の内容と数

発行者	調査・研究内容												
東書	<p>【記入箇所と個数】</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">3・4年生</td> <td>けんこうな生活</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>育ちゆくからだわたし</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">5・6年生</td> <td>心の健康</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>けがの防止</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>病気の予防</td> <td>7</td> </tr> </table> <p>「けんこうによいかんきょう」のまとめとして，4つの場面について正しくない理由を書かせるようになっている。その後，2つの場面について，どのように環境を整えたら良いかを書かせ，まとめの話し合い活動ができるようにしている。</p> <p>単元全体を振り返り，学習した内容を定着させる部分と，学習した内容を活用させる部分の記述欄が設定されている。</p>	3・4年生	けんこうな生活	2	育ちゆくからだわたし	5	5・6年生	心の健康	4	けがの防止	8	病気の予防	7
3・4年生	けんこうな生活		2										
	育ちゆくからだわたし	5											
5・6年生	心の健康	4											
	けがの防止	8											
	病気の予防	7											
大日本	<p>【記入箇所と個数】</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">3・4年生</td> <td>毎日の生活とけんこう</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>育ちゆくからだわたし</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">5・6年生</td> <td>心の健康</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>けがの防止</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>病気の予防</td> <td>7</td> </tr> </table> <p>「気もちのよい生活かんきょう」の導入において，問題点のある1枚の場面絵から，生活環境の改善について書かせることで，本時の課題に沿うように方向付けしている。また，学習した内容から自分の生活において実践できる事例を書かせ，まとめの話し合い活動ができるようにしている。</p> <p>授業の導入段階と学習した内容を活用させる段階で記述するためのスペースが設定されている。</p>	3・4年生	毎日の生活とけんこう	5	育ちゆくからだわたし	2	5・6年生	心の健康	2	けがの防止	5	病気の予防	7
3・4年生	毎日の生活とけんこう		5										
	育ちゆくからだわたし	2											
5・6年生	心の健康	2											
	けがの防止	5											
	病気の予防	7											
文教社	<p>【記入箇所と個数】</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">3・4年生</td> <td>毎日の生活とけんこう</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>育ちゆくからだわたし</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">5・6年生</td> <td>心の健康</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>けがの防止</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>病気の予防</td> <td>7</td> </tr> </table> <p>「けんこうによい部屋」の課題追究場面において，部屋の空気について3枚の場面絵にある問題点を記述させるようになっている。また，健康に良い生活を送るために，自分の生活改善に目を向けさせ，やってみようと思うことを書かせ，まとめの話し合い活動ができるようにしている。</p>	3・4年生	毎日の生活とけんこう	4	育ちゆくからだわたし	4	5・6年生	心の健康	8	けがの防止	4	病気の予防	7
3・4年生	毎日の生活とけんこう		4										
	育ちゆくからだわたし	4											
5・6年生	心の健康	8											
	けがの防止	4											
	病気の予防	7											

光文	【記入箇所と個数】		
	3・4年生	けんこうな生活	3
		育ちゆくからだわたし	4
	5・6年生	心の健康	4
		けがの防止	6
病気の予防		8	
<p>「部屋の明るさと空気」の導入において、部屋の明るさと空気について、問題点が書かれている場面絵を見ながら話し合いをするように設定されている。</p> <p>考えを記述する箇所はないが、話し合いを通して課題をつかませるようにしている。</p>			
学研	【記入箇所と個数】		
	3・4年生	毎日の生活と健康	7
		育ちゆくからだわたし	7
	5・6年生	心の健康	9
		けがの防止	5
病気の予防		9	
<p>「身の回りのかんきょう」の課題追究場面において、実際に友達と部屋の明るさについて実験することで物の見え方の違いに気付かせ、児童が実感を伴って言語活動が行えるようにされている。また、部屋の明るさと空気についての改善方法を書かせ、まとめの話し合いに活用できるように効果的な工夫がされている。</p> <p>学習した内容を活用して実生活における課題を解決するため、自分の考えを記述する欄が設定されている。</p>			